移動型業務用多機能加湿空気清浄機
【フィルちゃん】　取扱説明書

空気清浄機・加湿器・除湿器・
オゾン発生器レンタル専門店

上州物産　株式会社
〒379−2166
群馬県前橋市野中町369−2
TEL：027−289−6080
FAX：027−289−6166
緊急連絡先：080−5643−7181

空気清浄機・加湿器・除湿器・オゾン発生器レンタル専門店ホームページへアクセスする場合はこちらのQR コードを読み込んでください。

目次

１．　メーカー取扱説明書
２．　２．　梱包方法

【レンタル商品の消費電力を御確認下さい】

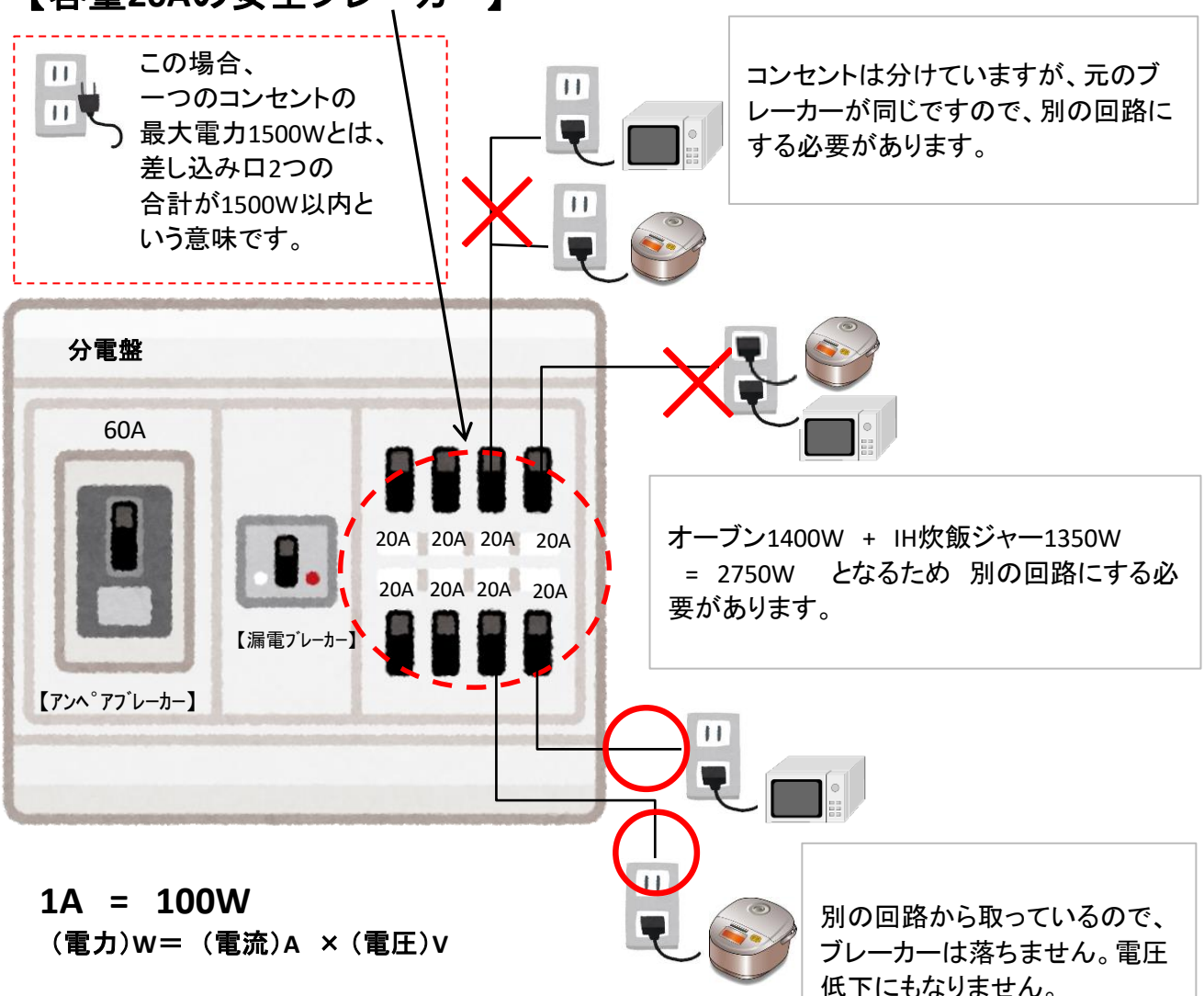
ご利用商品によっては、たこ足配線等が原因で電圧が低下する恐れがありますので、
ご注意下さい。
電圧が低下すると、商品が正常に動作しない場合がございます。

突然作動しなくなった場合は、建物のブレーカーが落ちた可能性がございます。

また、**一つのコンセントの最大電力は1500Wまでとなります。**
複数台の電化製品を使用する場合、コンセントを分けても元となるブレーカーが同じ場合は
電圧低下となる可能性が高いです。
その場合、**コンセントを分けるのでなく、ブレーカーの回路を分けてお使いください。**

商品を正常にご利用いただく為に、お客様の利用環境を御確認ください。

【容量20Aの安全ブレーカー】



1A ＝ 100W
（電力）W＝（電流）A ×（電圧）V

※日本の電圧は100Vなので、100W=1A×100V

上州物産株式会社

CORONA

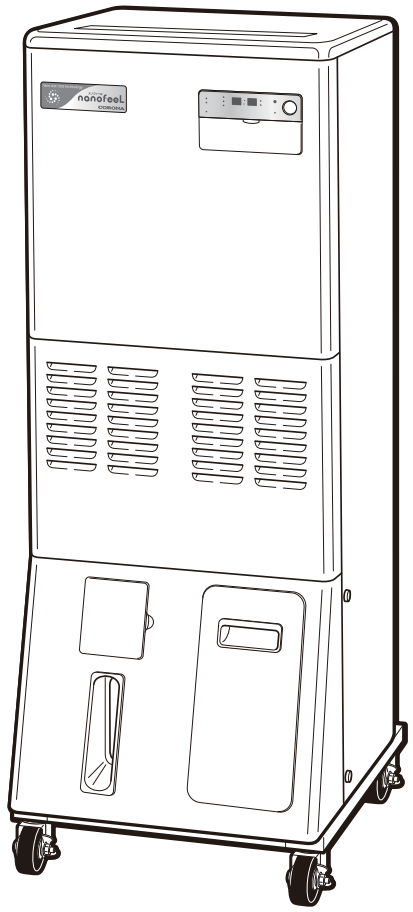
取扱説明書

nanofeeL
ナノフィール

多機能加湿装置 ナノフィール

型式 CNF-M1800D

（保証書付）
保証書はこの取扱説明書の裏表紙に付いています。



このたびは、コロナ多機能加湿装置をお買いあげいただきまことにありがとうございます。
この取扱説明書には、使用上の注意事項を記載しております。正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ずお読みください。
その後は、必要になったときにいつでもお読みになれるように大切に保管してください。

この製品は日本国内専用です。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed and manufactured for use only in Japan. In another country which differs in voltage and frequency of the power supply from Japan, this product cannot be used and any after-sales service is not available.

もくじ　ページ

はじめに
安全上のご注意 ……1～5
特長 ……6
各部の名前とはたらき ……7～8

準備
はじめてご使用になるとき …… 9～10
運転前の準備 ……11

使用方法
運転のしかた …… 12～14
• 洗浄乾燥運転 ……14
運転機能
• 運転切換 ……15
• 風量・加湿量の調節 …… 15～16
• 表示切換 ……17
• 目標湿度設定 ……17
• 時計合わせ ……18
• タイマー設定 ……19
• タイマー運転 …… 20～21
• ルーバー自動開閉機能 ……22
• 風向の調節 ……22
• チャイルドロック ……23
• 手動排水機能 ……24
• 手動乾燥機能 ……25

お手入れ・その他
お手入れ……26～28
日常点検（1ヶ月に1回）……29
定期点検（有料）……29
このようなときには……30～31
故障かなと思ったら……32～33
仕様 ……34
事業者様へのご案内 ……35
保証とアフターサービス ……36
お客様ご相談窓口 ……38
保証書……裏表紙

株式会社コロナ

安全上のご注意

●ここに示した注意事項は、お使いになる方や他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

○表示の説明

表　示	表　示　の　意　味
⚠警告	“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（※1）を負うことが想定されること”を示します。
⚠注意	“取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷（※2）を負うことが想定されるか、または物的損害（※3）の発生が想定 されること”を示します。

※1：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒等で後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
※2：軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。
※3：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

○図記号の説明

図記号	図　記　号　の　意　味
⃠	禁止（してはいけないこと）を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
❗	指示する行為の強制（必ず守ること）を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

安全に使っていただくためのご注意

⚠警告

禁止

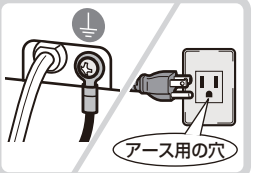
●ぬれた手で漏電しゃ断器や差込プラグの操作をしない

感電・火災・故障の原因になります。

アース工事

●アース接続できない場合はアース工事をする

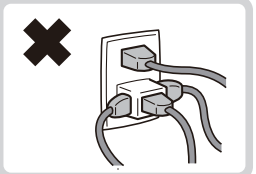
アース線は、ガス管、水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。工事に不備があると、故障や漏電のとき感電の原因になります。



禁止

●コンセントや配線器具の定格をこえる使い方や交流100V以外は使用しない

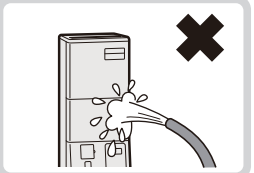
たこ足配線等で定格をこえると、発熱による火災の原因になります。



禁止

●本体に水をつけたり、水をかけたりしない
本体を水で洗ったりしない

本体内部に水が浸入し感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

●電源コードをいためない（キャスターで傷つけない）

傷つける、引っ張る、束ねる、加工する、無理に曲げる、ねじる、重たいものをのせる、はさみ込む等をすると、電源コードが破損し火災・感電の原因になります。

禁止

●電源コードや差込プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

プラグを抜く

●お手入れのときは必ず差込プラグをコンセントから抜く

感電・けがの原因になります。

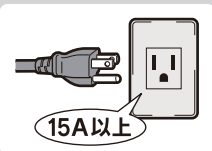
安全上のご注意

⚠警告

確認
●差込プラグのほこり等は定期的にとる
ほこりが付着したり接続が不完全な場合は、感電・ショート・発火の原因になります。

確認
●差込プラグはがたつきがないように根元まで確実に差し込む
感電や発熱して発火の原因になります。

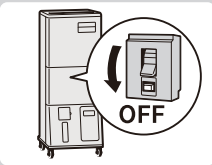
確認
●定格15A以上のコンセントを単独で使用する
他の機器と併用するとコンセントが異常発熱して火災の原因になります。



禁止
●本体にぶらさがったり、乗ったりしない
けが、水漏れ、故障の原因になります。
●ぶつけたりして損傷したら、使用しない
水がこぼれたり、感電や発火の原因になります。

動作確認
●漏電しゃ断器の動作を確認する
故障のまま使用すると、感電の原因になります。
●漏電しゃ断器を操作するときは、ぬれた手でおこなわない
感電の原因になります。

確認
●長期間使用しないときは、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にし、差込プラグをコンセントから抜く（ぬれた手で操作しないでください）



確認
●取扱説明書に従って正しくお手入れする
汚れが蓄積し、においや故障の原因になります。

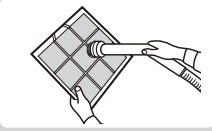
禁止
●電源コードを束ねたまま使用したり、電源コードフックに巻き付けたまま使用しない
電源コードが過熱して火災や感電の原因になります。

禁止
●吹出口や吸込口に指や棒等を入れない
内部でファンが高速回転しており、けがの原因になります。

⚠注意

禁止
●吹出口や吸込口をふさがない
故障の原因になります。

確認
●定期的にプレフィルターの清掃をおこなう
フィルターが詰まったままだと性能の低下、においの発生、故障の原因になります。



確認
●差込プラグをコンセントから抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の差込プラグを持って引き抜く
感電やショートして発火の原因になります。

安全上のご注意

⚠注意

確認
●本体内部の水が排水された後は必ず排水タンクの水をすてる
においの原因になります。

確認
●お手入れに本書に記載がない塩素系、酸性、アルカリ性の合成洗剤は使用しない
洗浄剤が残り、有毒ガスが発生して健康を害するおそれがあります。

確認
●長期間使用しないときは排水タンクと給水タンクの水をすて、給水ポンプの水抜きをおこなう
においや、ぬめりの原因になります。

禁止
●洗浄乾燥運転中および直後は、吹出口付近にさわらない
やけど、けがの原因になります。

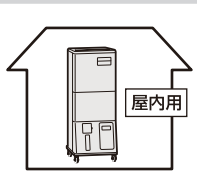
確認
●呼び水には水道水を使用する
水道水を使用しないと故障の原因になります。

禁止
●本体内部・給水タンク・排水タンクに水がある状態で、本体を傾けたり移動させたりしない
水がこぼれて家財等をぬらしたり、故障の原因になります。

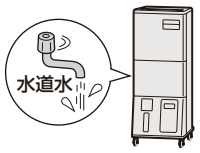
設置時のご注意

⚠警告

禁止
●次のような場所への設置・保管はしない
結露・水滴の多い場所、雨・水等液体のかかる場所、腐食性ガスの発生する場所、急激な温度変化のある場所での使用・保管は、感電・火災・故障の原因になります。
（本製品は屋内用です。）



上水道
●水道水を使用する（温泉水、井戸水、化学薬品・芳香剤を入れた水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターは使用不可）
水道水（40℃以下）を使用しないと、故障や水漏れの原因になります。また、水道水であっても塩分、石灰分、その他不純物が多く含まれていたり、酸性水質の地域では、機器の設置を避けてください。水経路の詰まり、腐食等により故障の原因になる場合があります。硬度が概ね70㎎/Lをこえる地域に設置する場合には軟水器を通した水を使用してください。

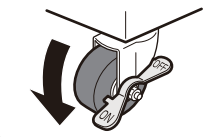


禁止
●使用温度範囲（5℃～40℃）以外の温度環境で運転しない
5℃を下回る温度や40℃をこえる温度環境で運転すると水漏れ、故障の原因になります。

⚠注意

確認
●停止時に凍結が予想される場合は給水ポンプの水抜きをおこなう
水抜きせずに凍結すると機器が破損し、水漏れの原因になります。

確認
●キャスター４輪をロックして使用する
思いがけない機器の移動によりけがの原因になります。

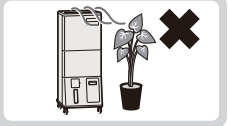


安全上のご注意

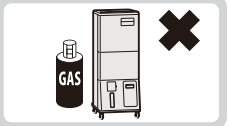
⚠注意

確認
●運転音・送風が気にならない場所に設置する
運転音や送風が気にならない場所に設置してください。

禁止
●動植物に直接風があたる場所に設置しない
動植物に悪影響をおよぼすおそれがあります。



禁止
●近くに可燃性ガスや引火物を置かない
発火や火災になるおそれがあります。



禁止
●不安定な場所で使わない
本体が転倒し、水漏れや思わぬけがの原因になります。

確認
●移動させるときは、必ず運転を停止し、給水タンクの水、本体内部の水が排水された排水タンクの水をすてた後にキャスターのロックを解除し、ゆっくりと移動させる
水がこぼれて家財等をぬらしたり、床面を傷つける原因になります。

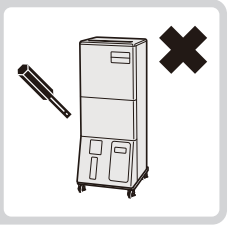
禁止
●幼児や正しく操作することが困難な人に触らせない
感電・やけど・けがの原因になります。

禁止
●特殊用途に使わない
食品や美術品、楽器等の保存・保管等の特殊用途には使用しないでください。
保存品・保管品の品質低下の原因になります。

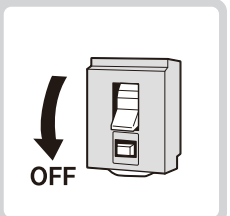
修理・点検・異常時のご注意

⚠警告

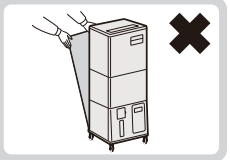
禁止
●ご自分での修理・改造はしない
感電したり、異常動作してけがをする原因になります。
●分解・内部の洗浄は専門の業者に依頼する
不用意な分解等により、水が電装部品やモーター等にかかると、感電や故障・発煙・発火の原因になります。



確認
●異常時は漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にする
差込プラグをコンセントから抜き、修理を依頼する
異常のまま運転を続けると、故障や感電・火災の原因になります。
●漏電しゃ断器を操作するときは、ぬれた手でおこなわない
感電の原因になります。



禁止
●取りはずす指定のないカバーは取りはずさない
回転物によるけがや感電の原因になります。



専門業者
●定期的に点検・整備を受ける
点検を受けずに長期間使用し続けると、故障や事故の原因になり、危険です。点検・整備はお買いあげの販売店やお客様ご相談窓口にご相談ください。

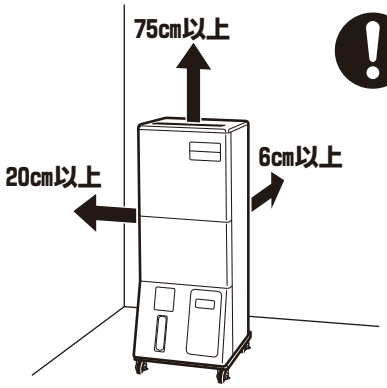
安全上のご注意

正しい置き場所

●水平で振動のない安定した場所

●吹出口から天井までの距離を75㎝以上、側面から左右の壁等までの距離を20㎝以上とってください
背面から壁等までの距離は6㎝以上とってください
（後脚が背面から約6㎝出ており、後脚と壁等があたる場所に設置できます）

●同じ場所で長時間ご使用の場合は、本体の下のよごれにご注意ください
（カビ発生のおそれ）
本体下の床面を定期的（3 日に 1 回程度）に清掃してください。



次の場所には置かない

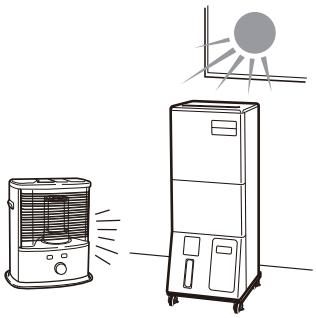
●暖房器具等の近くで、高温になる所

●エアコン等の風が直接あたる所

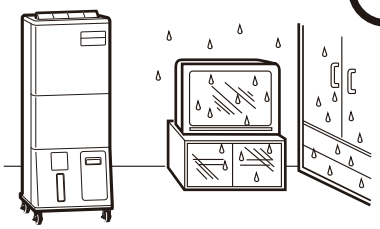
●直射日光のあたる所

●油のつきやすい所

（・プラスチック部品が変形、変質の原因
・センサーが正しくはたらかなくなるおそれ）



●吹き出した風が直接家具、楽器類、テレビ等の電化製品、壁、天井等にあたる所
（家具等にしみや変形が発生したり、故障の原因）



●テレビ・ラジオ・コードレス電話等の近く
（テレビ・ラジオ・コードレス電話等に雑音が入る原因）
1m 以上離してください。

●スピーカーや電磁調理器等、強い磁気のあるものの近く、磁石のつく鉄板の上
（誤動作する原因）

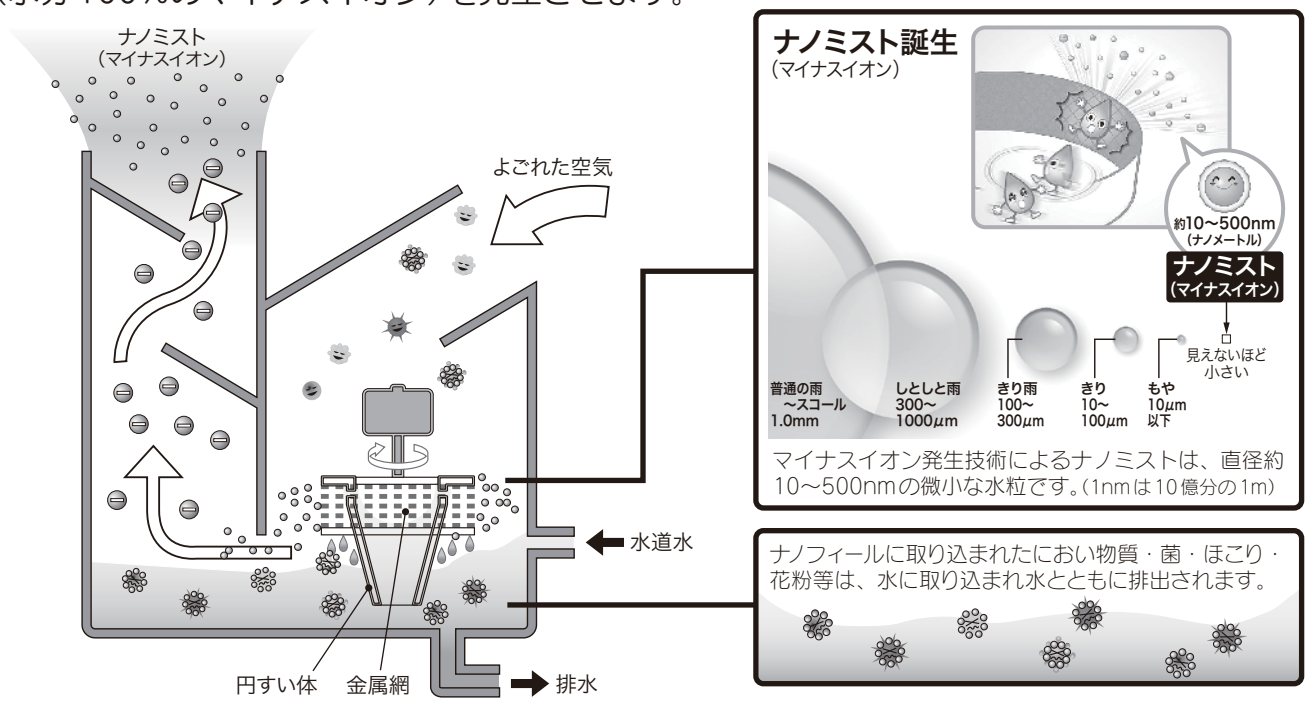
特長

ナノフィールはコロナ独自※のマイナスイオン発生技術を搭載した多機能加湿装置です。
空気中のにおい物質や菌、ほこりを水に取り込み、水とともに排出することにより、加湿をしながら消臭、除菌、空気清浄の機能を発揮します。

※金属網回転体による水破砕方式　特許取得番号 第3051055号 2000年3月31日取得(権利満了)

マイナスイオン発生技術のしくみ

ナノフィールは、円すい体を回転させ、吸い上げた水を金属網に衝突させて大量のナノミスト(水分100%のマイナスイオン)を発生させます。



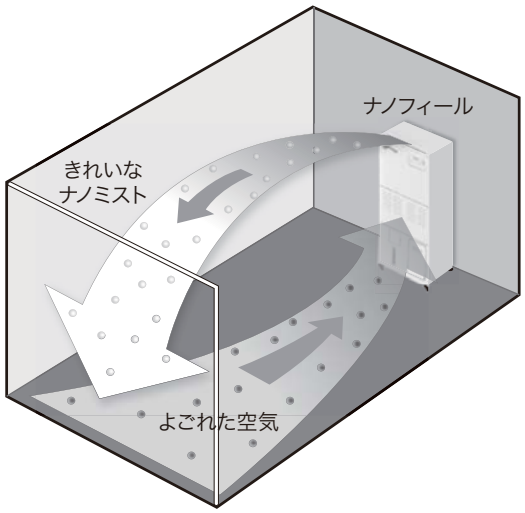
1台4役のナノフィール

加湿

マイナスイオン発生技術によるナノミストでお部屋にうるおいを与えます。

消臭 **除菌** **空清**

お部屋の空気に含まれるにおい物質や菌、ほこり等を水に取り込んで排出します。



選べる2つの運転

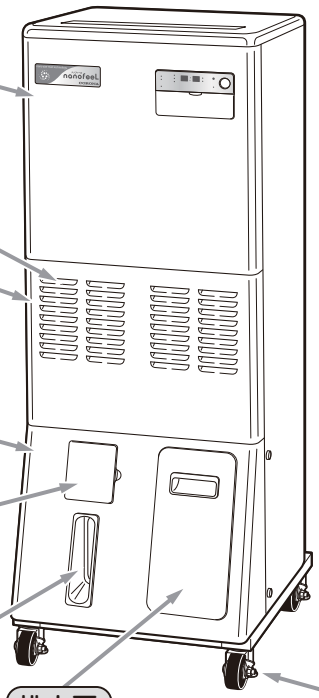
うるおい加湿運転　加湿しながら消臭、除菌、空気清浄の機能を発揮します。
定格加湿量で運転でき、乾燥しやすい冬場に最適な運転です。

さわやか清涼運転　消臭、除菌、空気清浄の機能を発揮しながら加湿量を最小限におさえます。梅雨時や夏場に最適な運転です。

各部の名前とはたらき

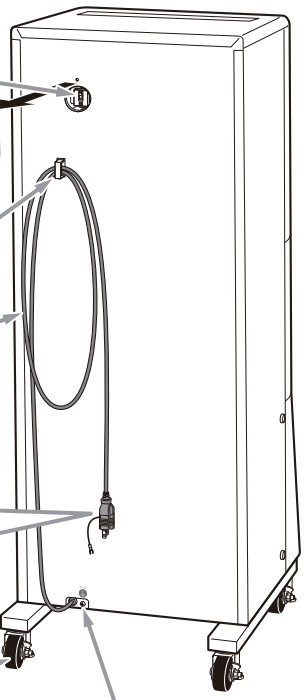
本体

正面



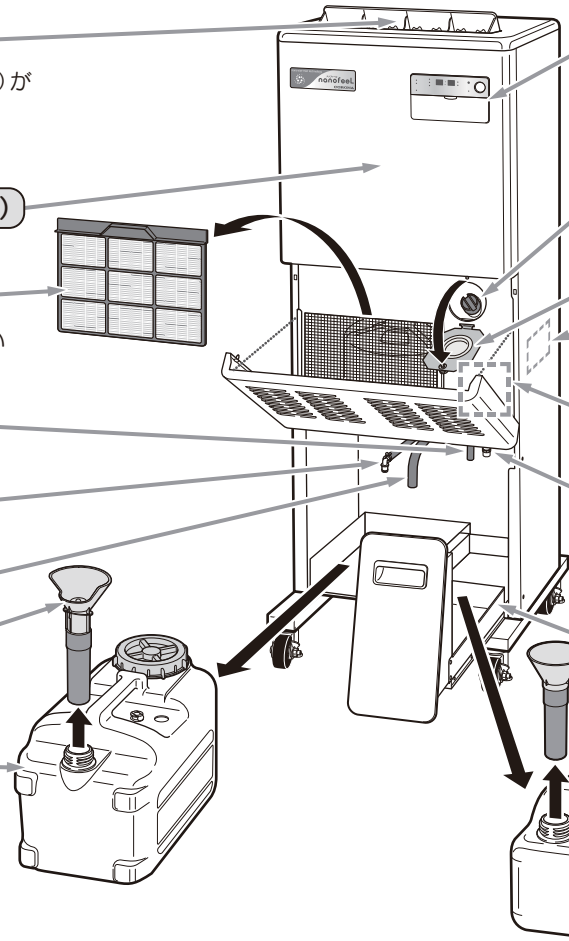
- 上パネル
- 吸込口
- 中パネル
  - 中パネルの内側に呼び水注水口とプレフィルターがあります
- 下パネル
  - 左右４ヶ所の化粧ねじで固定されています
- 給水扉
  - 給水扉を開けて、ポリジョッキ等で内部の給水タンクに給水します
- 水位窓
- 排水扉
  - 内部に排水タンクが収納されています

背面



- 漏電しゃ断器
- 漏電しゃ断器カバー
  - 漏電しゃ断器カバーを開け、漏電しゃ断器の電源レバーを操作して元電源を入／切します(ぬれた手で操作しないでください)
- 電源コードフック
- 電源コード
- 差込プラグ
- 変換アダプタ(付属品)
- アース線
- キャスター(ロック機構付)
- アース接続ねじ

内部構造(下パネルをはずした状態)



- 吹出口(上下ルーバー)
  - ナノミスト(加湿された空気)が出てきます
  - 自動で開閉します (22ページ)
- ナノミスト発生部(内部)
- プレフィルター
  - 掃除機等で掃除してください (1週間に1回以上)
- 排水ホース
- 給水ホース
- ドレンホース
- 給水受け
- 給水タンク
  - タンク容量は20Lです
- 操作部
  - 運転操作をおこないます (8ページ)
- 呼び水注水口
  - はじめてご使用になるときに呼び水の注水が必要です (10ページ)
- 呼び水ふた
- 銀イオン発生ユニット(内部)
  - ナノミスト発生部や配管内の汚れの蓄積を抑制します
  - 銀イオン発生ユニットは消耗部品です (29ページ)
- 給水ポンプ(内部)
  - 給水中に動作音がします
- 水抜栓
  - 給水ポンプの水抜きをするときに使用します (30ページ)
- 排水タンクトレー
- 排水受け
- 排水タンク
  - 洗浄乾燥運転中に本体内部の水が排水されます
  - 排水タンクの水は毎日すててください
  - タンク容量は6Lです

各部の名前とはたらき

操作部

給水ランプ
- 給水タンクの水がなくなると点灯します

排水ランプ
- 本体内部の水の排水が終わると点灯します
- 排水タンクの水をすてずに再運転すると点滅します（13、14 ページ）

チャイルドロックランプ
- チャイルドロック中に点灯します

湿度ランプ
- デジタル表示部が「湿度」のとき点灯します

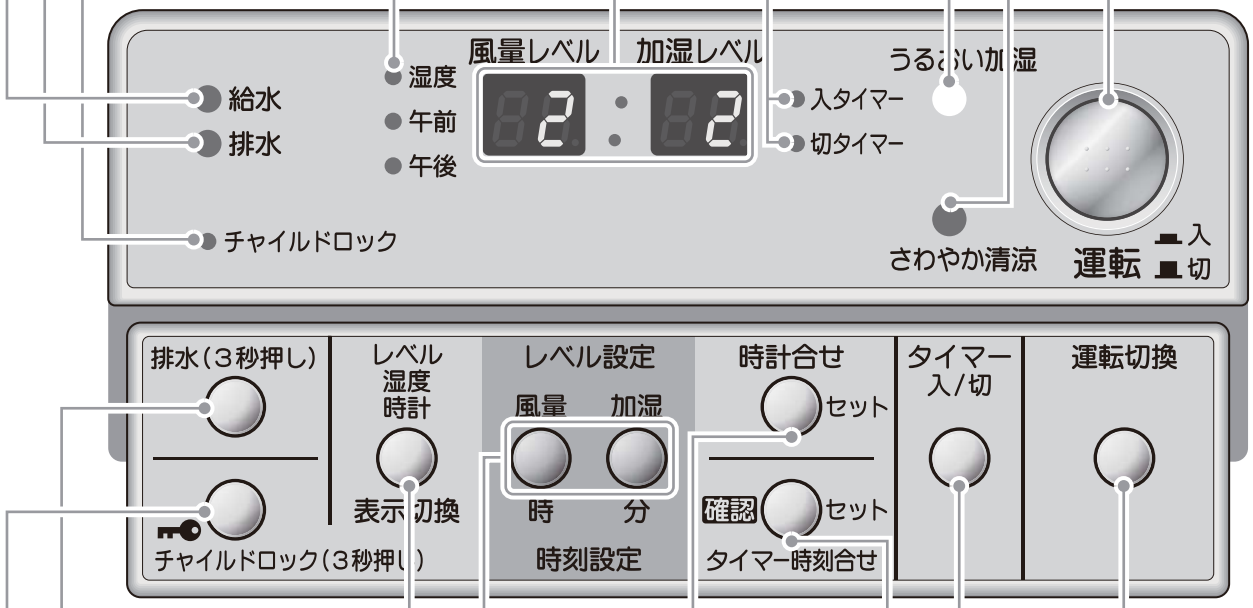
デジタル表示部
- 表示切換スイッチにより「風量レベル・加湿レベル」「湿度」「時計」を切りかえて表示します

タイマーランプ
- 入/切タイマーの設定状態を表示します

うるおい加湿運転ランプ
- うるおい加湿運転中に点灯します （15 ページ）

さわやか清涼運転ランプ
- さわやか清涼運転中に点灯します （16ページ）

運転スイッチ
- 押し込むと運転を開始します
- 押しもどすと運転停止動作に入ります



表示切換スイッチ
- デジタル表示部の表示を「風量・加湿レベル」「湿度」「時計」に切りかえます

排水スイッチ
- 洗浄乾燥運転中に3秒間押し続けると強制的に本体内部の水を排水タンクに排水します（24ページ）

チャイルドロックスイッチ
- チャイルドロックをセット・解除するときに3秒間押し続けます

時計合せスイッチ
- 現在時刻を合わせるときに押します

タイマー時刻合せスイッチ
- タイマー時刻を合わせるときに押します

風量／加湿レベル設定スイッチ 時刻設定スイッチ
- 運転中は「風量レベル・加湿レベル」を設定します
- 「時計合せ」・「タイマー時刻合せ」中は時刻がかわります

運転切換スイッチ
- うるおい加湿運転とさわやか清涼運転を切りかえます

タイマー入/切スイッチ
- 入/切タイマー設定を切りかえます

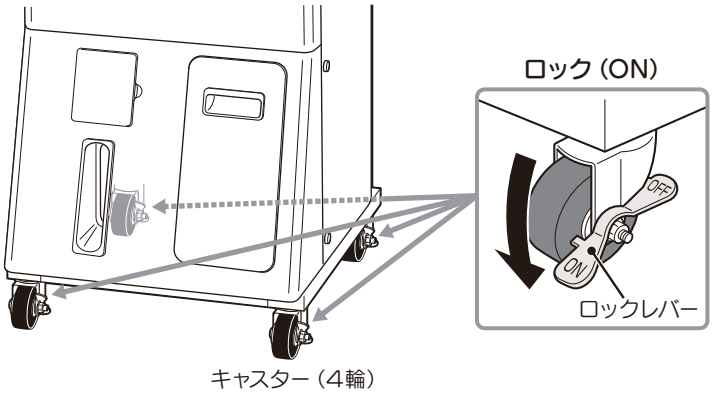
お願い

●操作部の表面に保護シートが貼ってありますので、取り除いてください。コーナー部分にセロハンテープを貼付け、いっしょにはがすとより簡単に取り除けます。（保護シートははがしてある場合があります。）

はじめてご使用になるとき

設置場所の確認

本体を水平で安定した場所に設置し、キャスターのロックレバーを、ON の刻印が下になるようにして、４輪のキャスターをロックしてください。



⚠注意

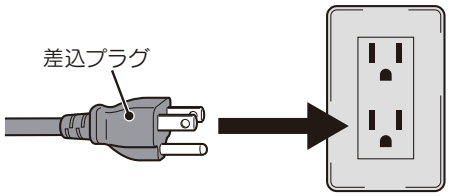
●必ずキャスター４輪をロックしてご使用ください。

お知らせ

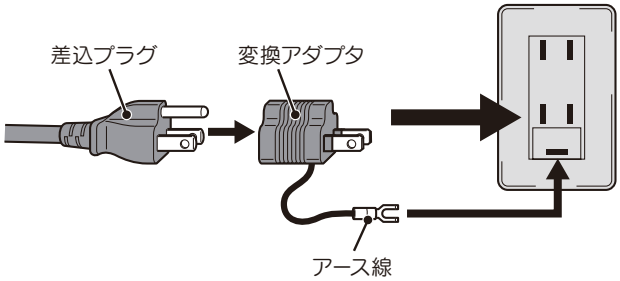
●滑りやすい床面ではキャスターをロックしていても動くことがあります。

差込プラグをコンセントに差し込む

●アース付コンセント（３穴）の場合、そのまま接続します。



●アースターミナル付コンセントには、付属の変換アダプタを使用して接続します。



⚠警告

●差込プラグはがたつきがないように根元まで確実に差し込んでください。差し込みが不完全な場合、感電や発熱して発火の原因になります。

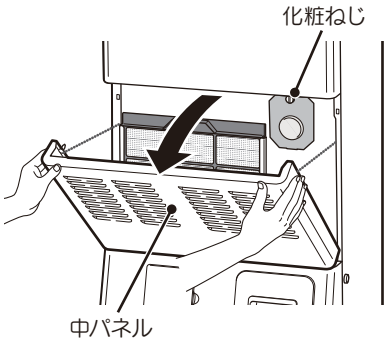
はじめてご使用になるとき

呼び水の注水

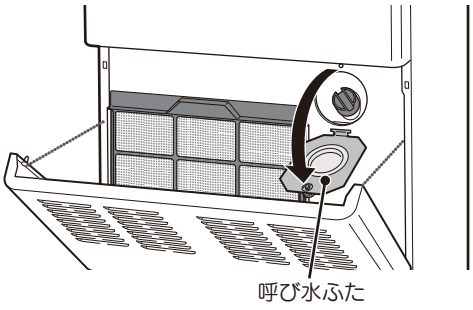
本体には給水ポンプが内蔵されており、使いはじめに呼び水の注水が必要です。

1.①～③の順に部品をはずしてください。

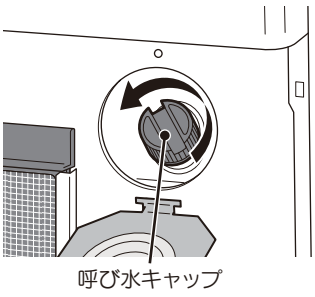
①中パネルを開きます。



②化粧ねじをゆるめて呼び水ふたを開きます。



③呼び水キャップをはずします。
（左回りに回します。）

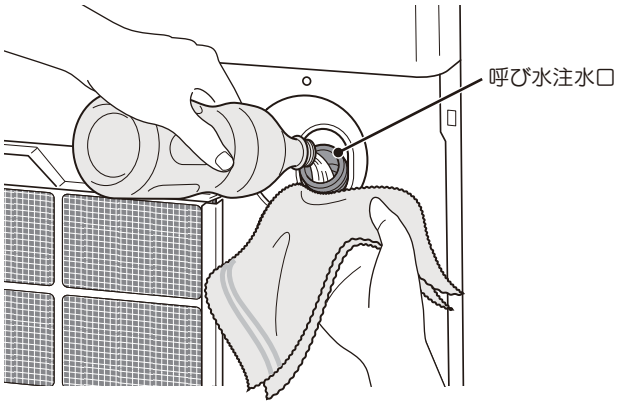


⚠注意

●運転中に中パネルを開けないでください。運転中に中パネルを開くと、安全のため運転を停止します。このとき、給水ランプと排水ランプが点滅します。

2.市販のペットボトル等を使用して、水道水約100ml を呼び水注水口にゆっくり注水してください。

本体内部に水をこぼさないよう、タオル等をそえてください。



3.呼び水キャップ、呼び水ふた、中パネルの順に元にもどしてください。

お願い

●呼び水キャップを手でしっかりしめてください。
呼び水キャップが傾いていたり、ゆるくしめられたりしていると、給水ランプが点灯し、運転が開始しない場合があります。
●呼び水キャップはなくさないでください。

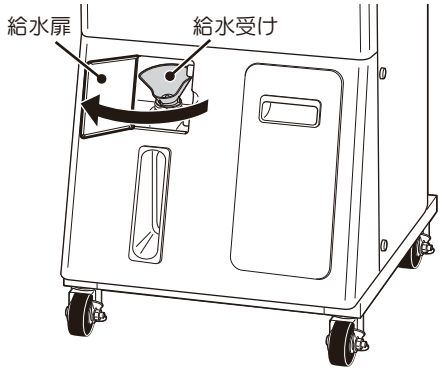
お知らせ

●呼び水は、一度注水すると、次回の運転からは注水不要です。
●給水ポンプの水抜きをしたとき（長期間使用しなかったとき）等の使いはじめに注水してください。

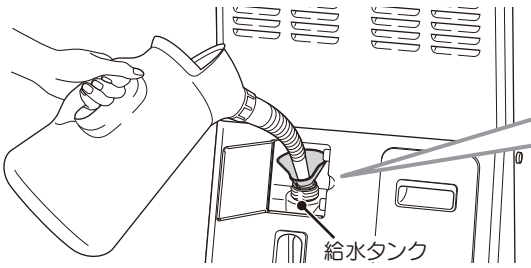
運転前の準備

給水

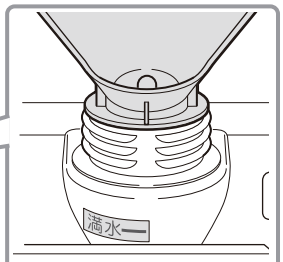
1. 給水扉を開いてください。



2. ポリジョッキ等を使用して、水道水を給水タンクに給水してください。



給水タンクの容量は 20L です。
水があふれないようにご注意ください。



満水線まで給水します。

3. 給水扉を閉じてください。

⚠注意

●給水受けの中央の突起部分に強い力を加えないでください。破損やけがの原因になります。
●ポリジョッキのノズルを曲げすぎないでください。ノズルが破損して水漏れの原因になります。

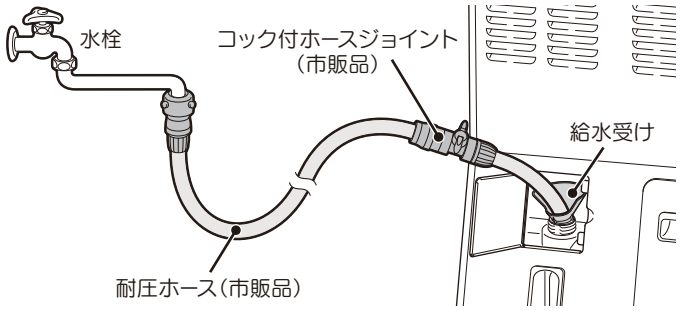
⚠警告

●水道水（40℃以下）を使用してください。（温泉水、井戸水、化学薬品・芳香剤を入れた水、浄水器の水、アルカリイオン水、ミネラルウォーターは使用不可）水経路の詰まり、腐食等により故障の原因になります。
●硬度が概ね70 mg/Lをこえる地域に設置する場合には、軟水器を通した水を使用してください。

お願い

●水栓につないだホース等で直接給水する場合

- あらかじめ、ホースの先端部に市販の通水/止水切換可能なコックを取り付けてください。
- 満水線まで給水し、先端部のコックで止水してください。
- 水栓が離れている場合、コックを取り付けていないとあふれることがあります。



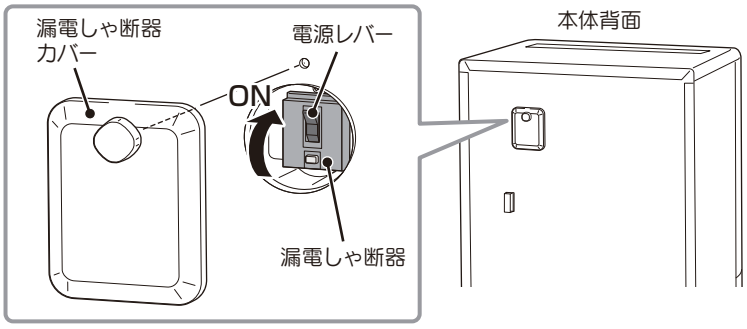
お知らせ

●運転開始には、給水タンクに6L以上の水が必要です。

電源を入れる

1. 漏電しゃ断器カバーをはずしてください。
2. 漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にしてください。

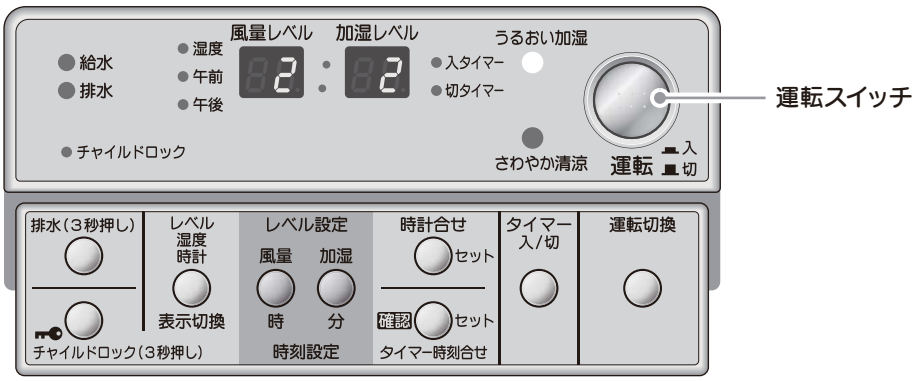
   このとき、内蔵されている排水弁のモーター動作音がしますが、異常ではありません。
3. 漏電しゃ断器カバーを取り付けてください。



⚠警告

●漏電しゃ断器はぬれた手で操作しないでください。感電の原因になります。

運転のしかた



運転の開始

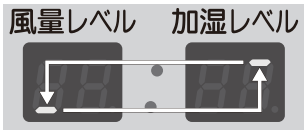
運転スイッチを押し込む

• 運転を開始します

• 事前に呼び水の注水と給水をし、漏電しゃ断器の電源レバーを「ON」にして電源を投入しておいてください。（漏電しゃ断器はぬれた手で操作しないでください。）

• はじめてご使用になるときは、うるおい加湿運転で運転を開始します。

• 運転開始時、デジタル表示部に風量レベル・加湿レベルが表示された後、バー表示が回転して運転準備中であることをお知らせします。

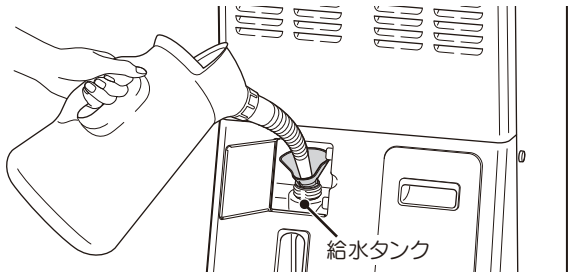


運転中の給水

1. 運転中に給水ランプが点灯する

• 運転中、給水タンクの水がなくなると、操作部の給水ランプが点灯して、運転を一時停止します。

2. 給水タンクに給水する

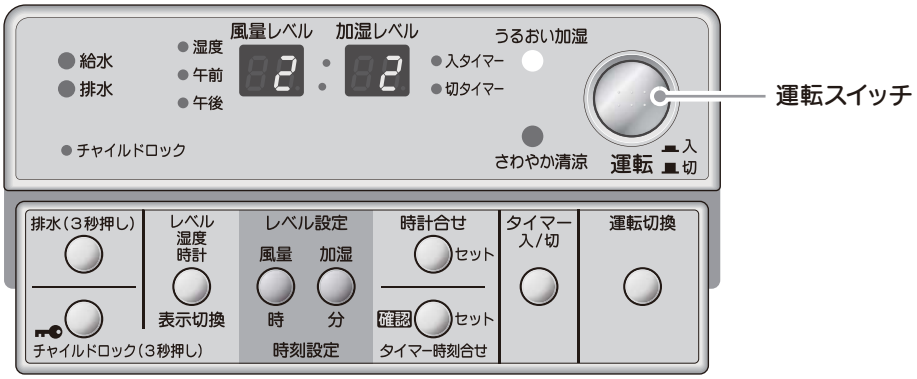


• 運転前の準備 - 給水（11 ページ）に従ってください。

3. 運転スイッチを押しもどし、再び押し込む

• 給水ランプが消灯して、運転を再開します。
給水ランプが再びすぐに点灯する場合は「故障かなと思ったら」（32 ページ）を参照してください。

運転のしかた



運転の停止

運転スイッチを押しもどす

- 運転停止動作に入ります

- 運転停止動作に入ると、自動で洗浄乾燥運転(約4時間)をおこない(14ページ)、その後、排水ランプが点灯して全停止します。

洗浄乾燥運転中に表示されます

⚠注意

- **洗浄乾燥運転が終了するまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。**
  洗浄乾燥運転は本体内部を清潔に保つためにおこなうものです。洗浄乾燥運転が正常に終了しないと本体内部に汚れが蓄積し、においや故障の原因になります。

お知らせ

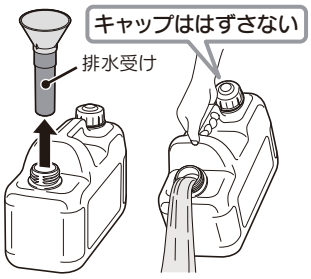
- 運転スイッチを押しもどさないまま累計の運転時間が16時間に達すると運転停止動作に入り、自動的に洗浄乾燥運転をおこない、その後全停止します。この場合は全停止するまで運転を再開できません。

排水タンクの水をすてる

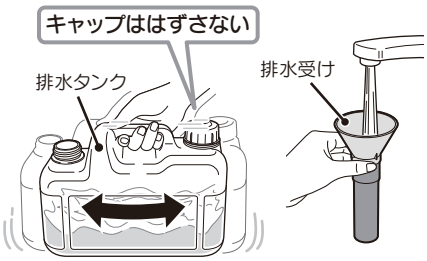
排水ランプが点灯したら、1～4の手順で必ず排水タンクの水をすて空にしてください。
(洗浄乾燥運転開始から約4時間後に排水ランプが点灯します。)

1. 排水扉をゆっくり開け、排水タンクを取り出します。

2. 排水受けをはずし、水をすてます。



3. 排水タンク内部と排水受けを水道水ですすぎます。



4. 排水タンクに排水受けを取り付け、本体にセットし、排水扉を閉じます。

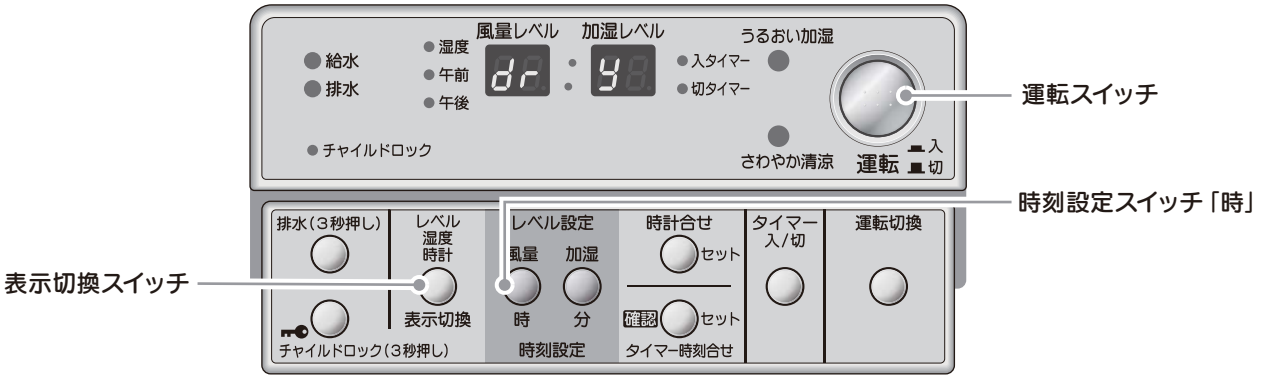
⚠注意

- **排水扉は「パチン」と音がするまで押し込んでください。**
- **排水タンクのキャップは取りはずさないでください。満水センサーがはずれ、故障の原因になります。(26ページ)**
- **排水タンクの水は給水タンクに入れて再利用しないでください。故障の原因になります。**

お知らせ

- 排水タンクを空にせずにセットし直した場合、運転はできますが、次回洗浄乾燥運転の排水途中で停止するため、洗浄乾燥運転が終了できません。
- 排水ランプは、排水扉を開けたとき、満水センサーがはたらいたとき、排水タンクがセットされていないときにも点灯します。

運転のしかた



洗浄乾燥運転（運転停止動作による自動機能）

洗浄乾燥運転は、本体内部(ナノミスト発生部)の水温を高くし、一定時間保持した後排水して、送風により本体内部を乾燥する機能です。

1．運転スイッチを押しもどす、または切タイマーが作動する

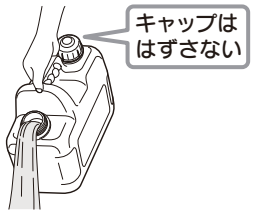
- デジタル表示部に dr 4 と表示されます。
  このとき、うるおい加湿運転ランプとさわやか清涼運転ランプは消灯します。

2．自動的に洗浄乾燥運転を開始し、約4時間後に排水ランプが点灯して全停止する

- 洗浄乾燥運転開始から全停止まで約4時間かかります。
- 本体内部の水の排水中は、排水タンクに水の流れ落ちる音がします。排水中は、排水扉を開けないでください。

3．排水タンクの水をすててください

- 洗浄乾燥運転終了後、排水タンクの水をすてていない場合でも運転を開始できますが、排水ランプが点滅して排水タンクに水が入っていることをお知らせしますので、次回洗浄乾燥運転開始までに排水タンクの水をすててください。



■洗浄乾燥運転終了までの時間を確認したいとき

洗浄乾燥運転中に時刻設定スイッチ「時」と表示切換スイッチを同時に押す

- デジタル表示部に洗浄乾燥運転終了までの時間を3秒間表示し、元の表示にもどります。

表示	終了までの時間
4 H	4～3時間
3 H	3～2時間
2 H	2～1時間
1 H	1時間以内

■洗浄乾燥運転を中止して運転を再開したいとき

洗浄乾燥運転中に運転スイッチを押し込む

- 洗浄乾燥運転を中止して運転を再開します。
- 本体内部の水温が高い場合は運転再開まで時間がかかることがあります。
- 排水ランプが点滅している場合は、排水タンクの水をすててください。

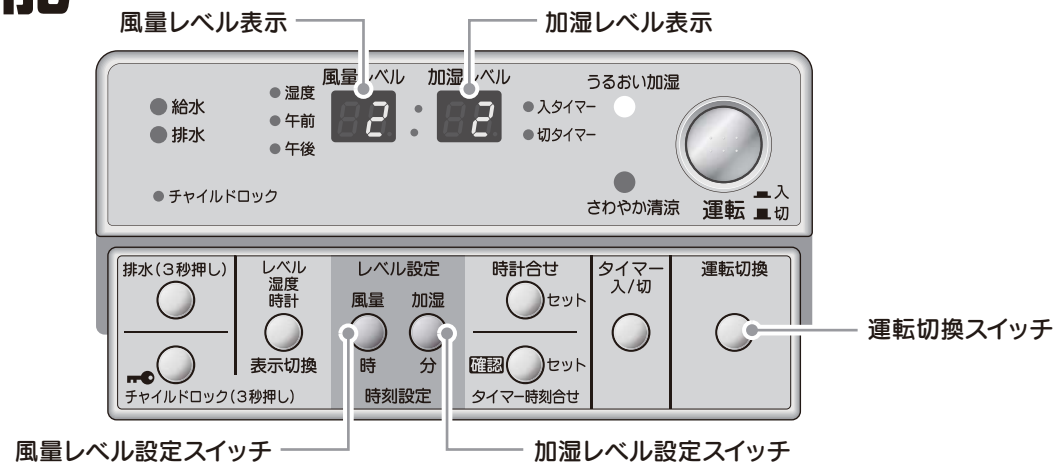
⚠注意

●洗浄乾燥運転が終了するまで差込プラグをコンセントから抜かないでください。
洗浄乾燥運転は本体内部を清潔に保つためにおこなうものです。洗浄乾燥運転が正常に終了しないと本体内部に汚れが蓄積し、においや故障の原因になります。

お知らせ

- ●1日の終わりには洗浄乾燥運転をおこなってください。
- ●洗浄乾燥運転時には一時的に送風が暖かくなったり、若干のにおいが出ることがありますが異常ではありません。
- ●洗浄乾燥運転中に吹出口が結露することがありますが、異常ではありません。
- ●洗浄乾燥運転が終了せずに運転した累計時間が16時間に達すると、デジタル表示部に dr 4_ と表示し、自動的に洗浄乾燥運転をおこない、その後全停止します。この場合、洗浄乾燥運転が終了するまで再運転できません。これは最低1日1回洗浄乾燥運転をおこなって内部を清潔に保つためです。

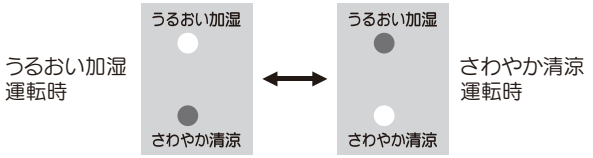
運転機能



運転切換

運転切換スイッチを押す

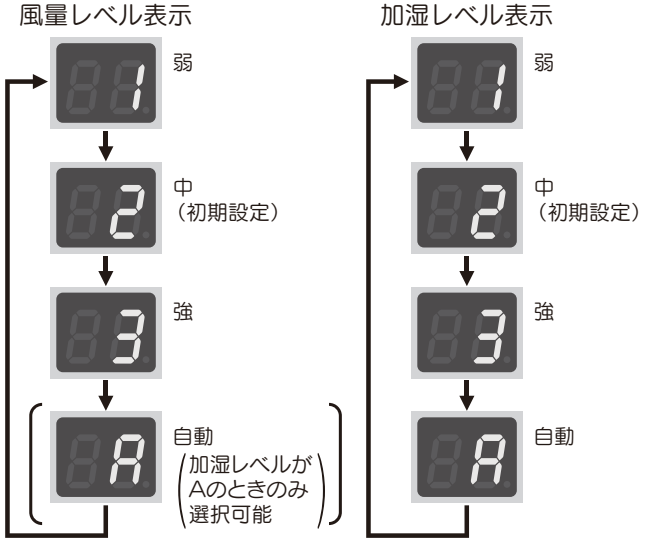
- 運転切換スイッチを押すごとにうるおい加湿運転とさわやか清涼運転が切りかわります。



- 運転を切りかえたときは、それまでの設定にかかわらず、風量レベル・加湿レベルが初期設定となります。
（うるおい加湿運転は風量レベル2・加湿レベル2、さわやか清涼運転は風量レベル2・加湿レベルLoが初期設定となります。）

風量・加湿量の調節（うるおい加湿運転選択時）

風量/加湿レベル設定スイッチを押してお好みの風量レベル・加湿レベルを選ぶ



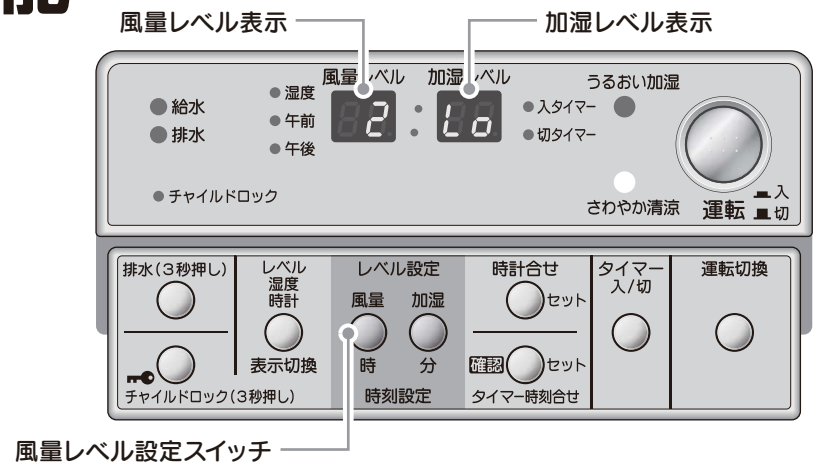
風量調節

- 風量レベルA（自動）は加湿レベルがA（自動）に設定されているときのみ選択できます。
- 加湿レベルがA（自動）に設定されると自動的に風量レベルがA（自動）に設定されます。その後、風量レベル設定スイッチを押すことでお好みの風量に設定できます。
- 風量レベルA（自動）では、お部屋の湿度が目標湿度（初期設定は50%）になるように自動で風量を調節します。

加湿量調節

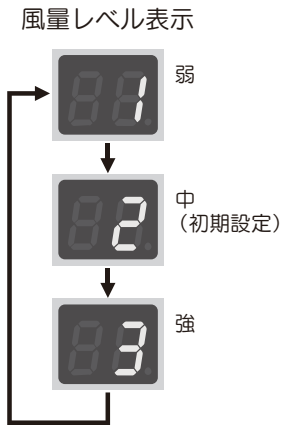
- 加湿レベルは加湿の強弱のレベルですが、実際の加湿量はお部屋の温度や湿度でかわります。（16ページ）
- 吹出温度は加湿レベル3では室温よりも約1℃高く、加湿レベル2では室温より約1℃低く、加湿レベル1では加湿レベル2よりもさらに低くなります。
- 加湿レベルA（自動）では、お部屋の湿度が目標湿度（初期設定は50%）になるように自動で加湿量を調節します。お部屋の湿度が目標湿度より高くなりすぎると加湿を一時停止します。（17ページ）

運転機能



風量の調節（さわやか清涼運転選択時）

風量レベル設定スイッチを押してお好みの風量レベルを選ぶ



風量調節

- さわやか清涼運転では、風量レベルA(自動)は設定できません。

- さわやか清涼運転では、加湿量を最小限に抑えるため、加湿レベル表示は Lo 表示で固定となります。
- さわやか清涼運転中に、加湿レベル設定スイッチを押すと自動でうるおい加湿運転に切りかわります。これはお客さまが加湿を必要とする時にワンタッチでうるおい加湿運転に切りかえられるようにするためです。

お知らせ

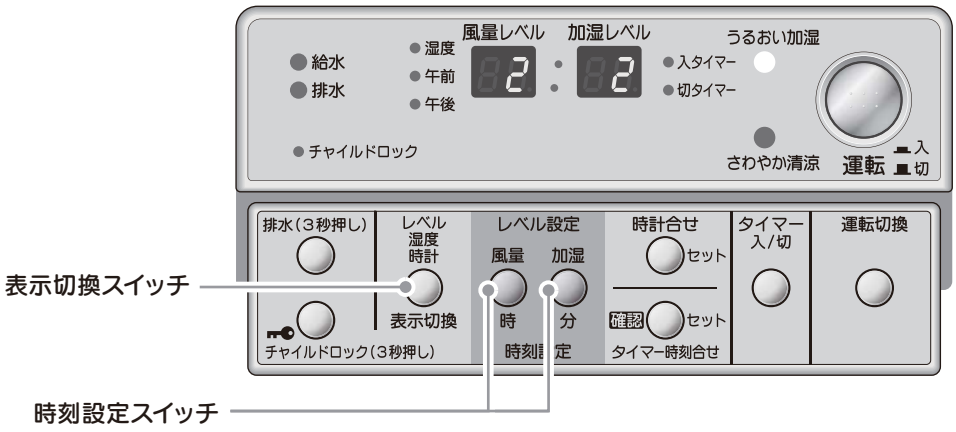
- 吹出空気が冷たく感じられるとき…加湿レベルを3に設定すると冷風感が軽減されます。
- お部屋が蒸し暑く感じられるとき…さわやか清涼運転に切りかえると加湿を抑え、吹出温度は室温より低くなります。
- 運転停止後に再運転したときの運転の種類、風量レベル、加湿レベルは前回運転時と同じになります。
- 加湿量L/hの目安（室温20℃、湿度40%の場合）

（実際の加湿量は、お部屋の湿度が低いときには大きく、湿度が高いときには小さくなります。）

		うるおい加湿運転			さわやか清涼運転
		加湿レベル表示			
		1	2	3	Lo
風量レベル表示	1	0.4	0.8	1.2	0.3
	2	0.5	1.0	1.5	0.35
	3	0.6	1.2	1.8	0.4

加湿量 (L/h)

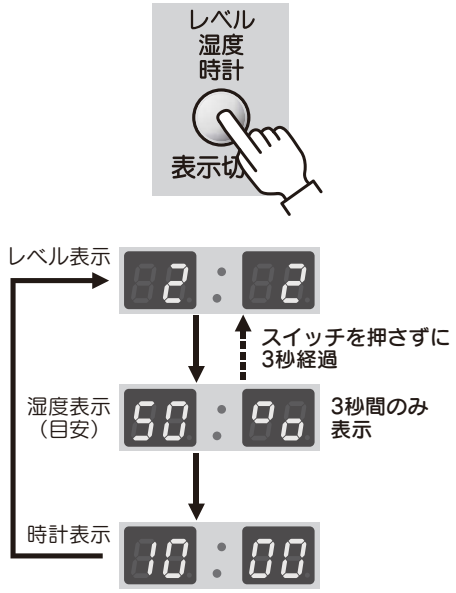
運転機能



表示切換

表示切換スイッチを押す

- デジタル表示部の表示が切りかわります



- 運転中にレベル表示と時計表示を切りかえたいときに押します。
- 停止中にも表示の切りかえができますが、レベル表示と湿度表示は3秒間表示した後、時計表示にかわります。
- 運転停止後の再運転では、前回運転時と同じ表示になります。
- 湿度表示は、本体付近の湿度（目安）を3秒間表示します。（全停止中は表示されません）

（例：お部屋の湿度が50%のとき）

- 湿度の表示は、機器中央部から吸い込まれる空気を内部のセンサーで検出した値のため、お部屋に設置されている湿度計と異なる場合があります。

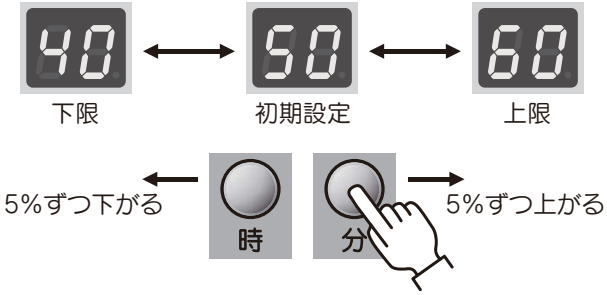
目標湿度設定

加湿レベルA（自動）のときの目標湿度が設定できます。

1．時刻設定スイッチ「時」と「分」を同時に3秒押す

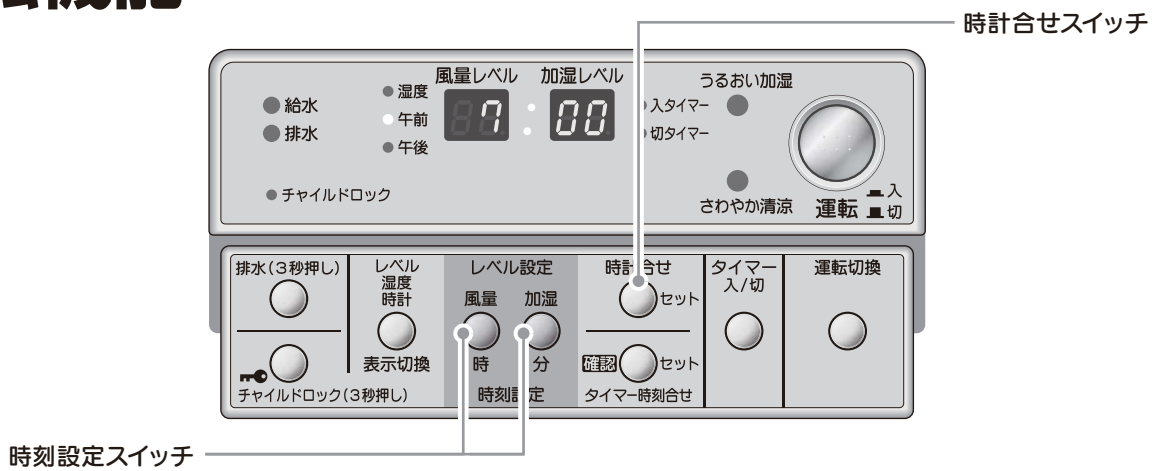
- デジタル表示部に目標湿度を点滅表示します。

2．時刻設定スイッチ「時」と「分」を押して、目標にしたい湿度を設定する



- 「時」スイッチを押すごとに目標湿度が5%ずつ下がり、「分」スイッチを押すごとに5%ずつ上がります。
- 目標湿度は、40%から60%の範囲で設定できます。
- 設定後3秒経過すると目標湿度が確定し、元の表示にもどります。
- お部屋の湿度が目標湿度より10%以上高いときには、送風を止め加湿を停止します。お部屋の湿度が停止したときの湿度より低くなると加湿を再開します。

運転機能



時計合わせ

1．時計合せスイッチを押す

- デジタル表示部が点滅します。

- はじめて現在時刻を合わせるときは [- -] [- -] と表示されます。

2．時刻設定スイッチで現在時刻を合わせる

- 押し続けると連続してかわります。

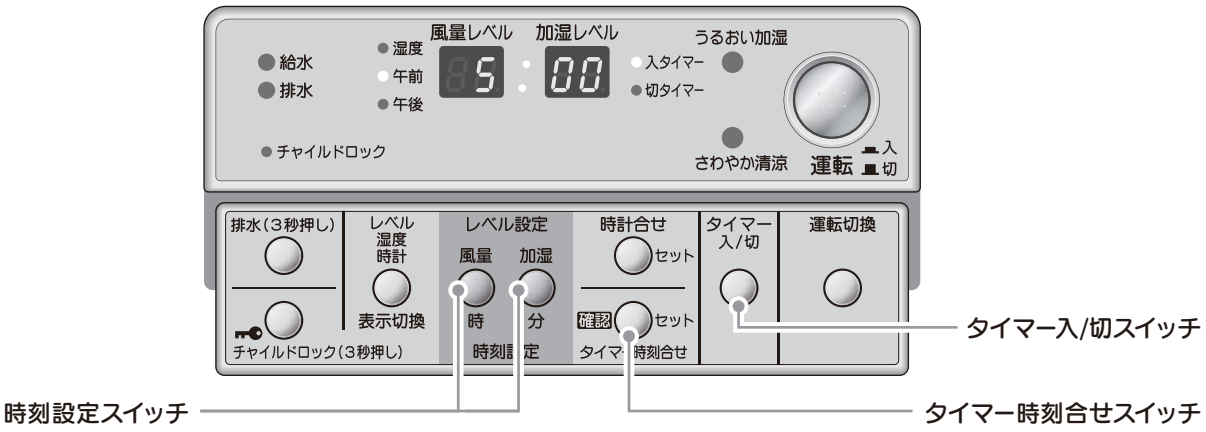
3．時計合せスイッチを押す
時刻が確定されます

- 時刻が確定されるとデジタル表示部が点滅から点灯にもどります。
- 1分間スイッチ操作をしない場合にも、時刻が確定されます。

お知らせ

●停電や漏電しゃ断器の電源レバーが「OFF」の状態が4時間以上続いた場合、現在時刻がリセットされます。再度時計合わせをしてください。

運転機能



タイマー設定

タイマー運転は、以下の3種類の設定ができます。
- 入タイマー運転　　：入タイマー時刻になると運転を開始します。
- 切タイマー運転　　：切タイマー時刻になると運転停止動作に入ります。
- 入/切タイマー運転：入タイマー時刻に運転開始、切タイマー時刻に運転停止動作に入ります。
  この運転を毎日繰り返します。

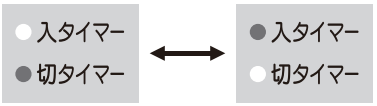
※現在時刻を合わせていないとタイマー運転はできません。

タイマー時刻設定

1．タイマー時刻合せスイッチを押す

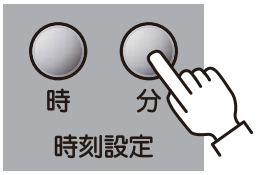
- 入タイマーランプとデジタル表示部が点滅します。

2．タイマー入/切スイッチを押して、設定したいタイマーランプ(入または切)を点滅させる



入タイマー設定時　　切タイマー設定時

3．時刻設定スイッチでタイマー時刻を設定する



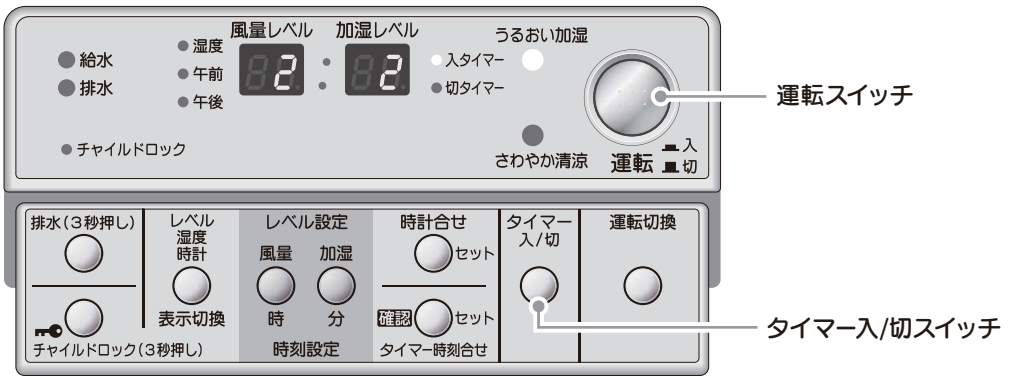
- 押し続けると連続してかわります。
- タイマー入/切スイッチを押すと、入タイマー、 切タイマーを続けてセットできます。

(例：切タイマー時刻を午後6:00に設定する場合)

4．タイマー時刻合せスイッチを押す
タイマー時刻が確定されます

- タイマー時刻が確定されると、デジタル表示部が点滅から点灯にもどります。
- 1分間スイッチ操作をしない場合にもタイマー時刻が確定されます。

運転機能

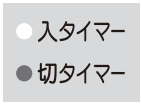


タイマー運転

入タイマー運転

1．タイマー入/切スイッチを押し、入タイマーランプを点灯させる

- 入タイマーランプが、点灯していると有効になります。
- タイマー入/切スイッチを押すごとに、入タイマーランプと切タイマーランプの点灯、消灯が切りかわります。



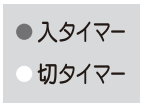
2．運転スイッチを押し込む
入タイマー時刻になると運転を開始します

- 運転中に入タイマーをセットした場合には、セットした時点で運転停止動作に入り、洗浄乾燥運転をおこない全停止します。その後、入タイマー時刻になると運転を開始します。

切タイマー運転

1．タイマー入/切スイッチを押し、切タイマーランプを点灯させる

- 切タイマーランプが、点灯していると有効になります。
- タイマー入/切スイッチを押すごとに、入タイマーランプと切タイマーランプの点灯、消灯が切りかわります。



2．運転スイッチを押し込む
運転を開始し、切タイマー時刻になると運転停止動作に入ります

- 運転中に切タイマーをセットした場合は、そのまま運転を継続します。その後、切タイマー時刻になると運転停止動作に入り、洗浄乾燥運転をおこない全停止します。
- 切タイマーが作動して洗浄乾燥運転後に全停止したときは、デジタル表示部に [o][FF] を表示します。
- [o][FF] 表示は、運転スイッチを押しもどすと解除されます。

お知らせ

- 入タイマー運転、切タイマー運転は、それぞれ1回のみ有効です。
- タイマー作動後はタイマーランプが消灯します。
- 切タイマー時刻になる前に、連続運転時間が16時間経過した場合、運転停止動作に入り自動的に洗浄乾燥運転をおこないます。

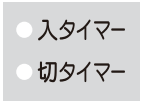
運転機能

タイマー運転

入/切タイマー運転

1．タイマー入/切スイッチを押し、入タイマーランプと切タイマーランプの両方を点灯させる

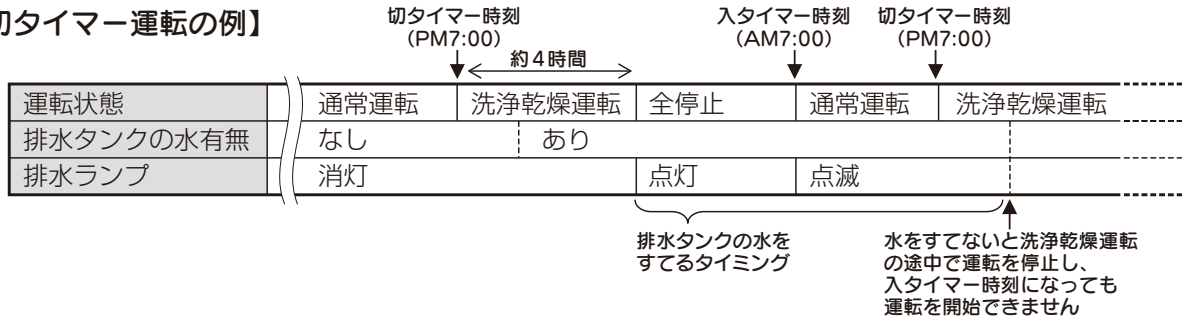
- 入タイマーランプと切タイマーランプの両方が点灯していると有効になります。
- タイマー入/切スイッチを押すごとに、入タイマーランプと切タイマーランプの点灯、消灯が切りかわります。



2．運転スイッチを押し込む
入タイマー時刻に運転開始、切タイマー時刻に運転停止動作に入ります
この運転を毎日繰り返します

- 運転中に入タイマーと切タイマーの両方をセットした場合、現在時刻によってセット後の動作が異なります。
  ○現在時刻が入タイマー時刻から切タイマー時刻の間の場合は、切タイマー時刻まで運転を継続後運転停止動作に入り洗浄乾燥運転をおこない、その後、入タイマー時刻まで全停止します。
  ○現在時刻が切タイマー時刻から入タイマー時刻の間の場合は、運転停止動作に入り洗浄乾燥運転をおこない、その後、入タイマー時刻まで全停止します。

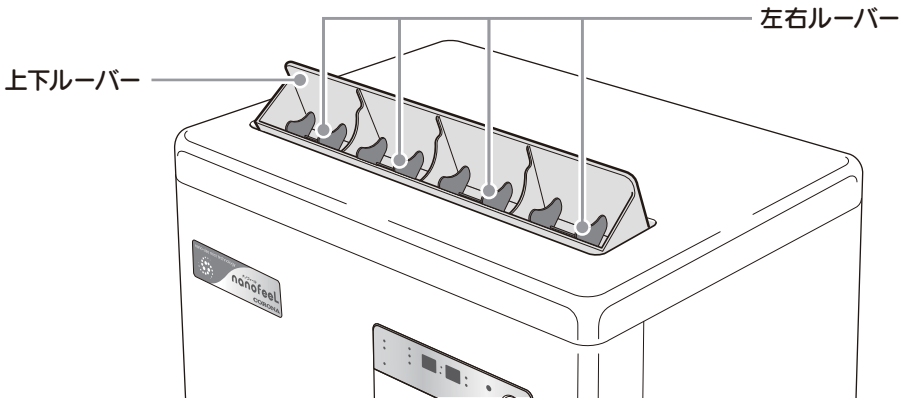
【入/切タイマー運転の例】



お知らせ

- 運転スイッチが押し込まれているときのみタイマー設定に従って運転します。タイマー設定は、運転スイッチが「切」のときにも設定可能で、タイマーランプも点灯します。
- すでに設定されているタイマー時刻は、タイマー時刻合せスイッチを押した後、タイマー入/切スイッチを押し、入タイマーランプまたは切タイマーランプの点滅を切りかえることで確認できます。
- 切タイマーが作動して洗浄乾燥運転後に全停止したときは、デジタル表示部に FF を表示します。
- 「入」時刻から「切」時刻までの時間が16時間をこえるような設定をされている場合には、入/切タイマーセット時に運転時間が16時間になるよう、切タイマー時刻が自動的に修正されます。これは1日1回、洗浄乾燥運転(14ページ)をおこなうために必要な動作です。

運転機能



ルーバー自動開閉機能

上下ルーバーは自動開閉機能があり運転状態に応じて、以下のように動作します。

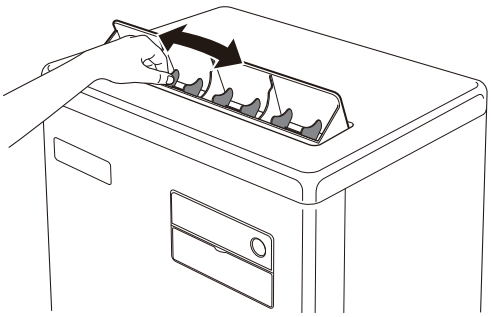
- 運転停止時には閉まっています。
- 運転開始時に自動で開きます。
- 洗浄乾燥運転中は自動で開閉をおこないます。

⚠注意

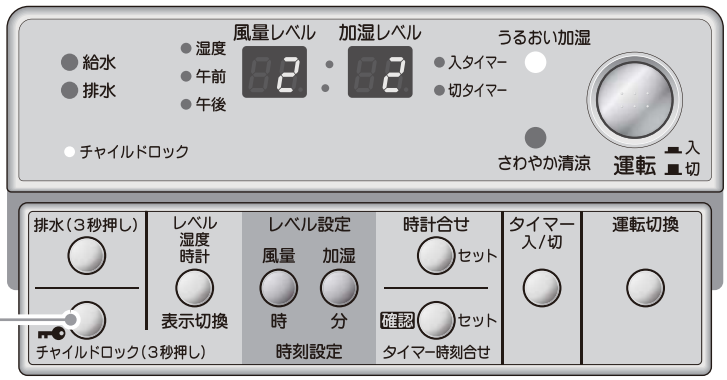
●ルーバーの上にものを置かないでください。運転時ルーバーが開かず、故障の原因になります。
●吹出口をふさいだり、ものを入れなでください。故障の原因になります。
●動作中のルーバーにさわらないでください。指や手を挟む等のけがの原因になります。
●洗浄乾燥運転中(dr 4 または dr 4_ 表示時)は、上下ルーバーを動かさないでください。

風向の調節

上下ルーバー停止中に、左右ルーバーを手で動かして、左右の送風方向を調節できます。



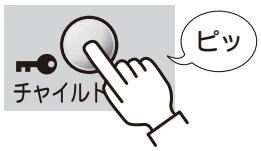
運転機能



チャイルドロックスイッチ

チャイルドロック

1．チャイルドロックスイッチを3秒間押す
チャイルドロックがセットされます



- チャイルドロックがセットされるとチャイルドロックランプが点灯します。

● チャイルドロック

- チャイルドロック中は運転停止以外の操作を受け付けなくなります。
- チャイルドロック中に運転停止以外の操作をおこなうと、「ピピー」と音が鳴り、チャイルドロック中であることをお知らせします。
- チャイルドロック中に運転スイッチを押しもどすと、運転停止動作に入り、洗浄乾燥運転をおこないます。その後、排水ランプが点灯して全停止します。
- チャイルドロック中に運転を開始したい場合は、チャイルドロックを解除してから運転スイッチを押し込んでください。

■再度チャイルドロックスイッチを3秒間押す

チャイルドロックが解除されます

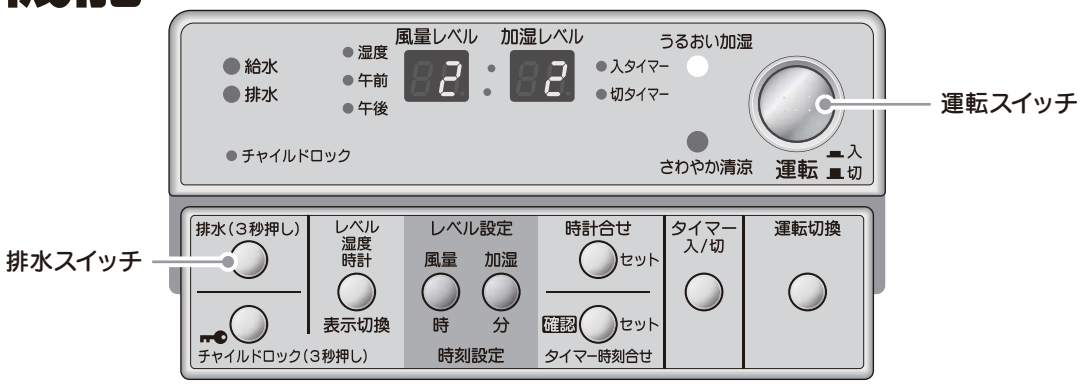
- チャイルドロックが解除されるとチャイルドロックランプが消灯します。

● チャイルドロック

お知らせ

●チャイルドロック中に運転停止した場合は、チャイルドロックを解除するまで運転を再開できません。

運転機能



手動排水機能

洗浄乾燥運転中にすぐに機器を移動させる場合は、洗浄乾燥運転を中断し、本体内部の水を排水タンクに排水することができます。(機器の移動方法は、30ページを参照してください。)

1．運転中に運転スイッチを押しもどす

• 運転停止動作に入り、洗浄乾燥運転運転をはじめます。

2．洗浄乾燥運転中に排水スイッチを3秒間押す

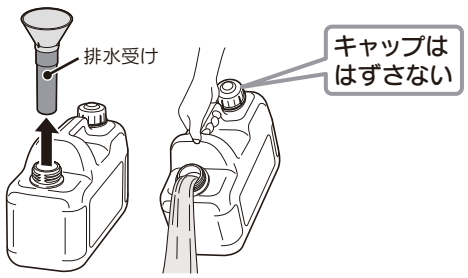
この操作は運転スイッチを押しもどしてから1分以内におこなってください

• 排水ランプが点滅して排水タンクへ排水をはじめます。

3．排水開始から約5分後に排水が終了し、排水ランプが点灯します

• 手動排水は、終了するまで解除できません。
• 本体内部の水の排水中は、排水タンクに水の流れ落ちる音がします。排水中は、排水扉を開けないでください。

4．排水タンクの水をすてる



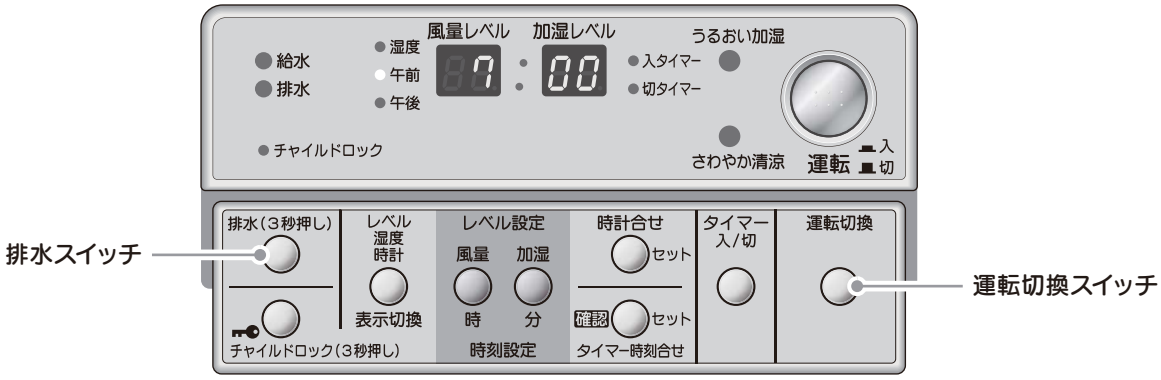
⚠注意

●通常は手動排水せず、洗浄乾燥運転を終了させてください。
●手動排水は繰返しおこなわないでください。
●排水タンクのキャップは取りはずさないでください。満水センサーがはずれ、故障の原因になります。

お知らせ

●本体内部の水温が高い場合は冷ましてから排水をおこなうため、排水に時間がかかることがあります。
●手動排水を繰り返しおこない、洗浄乾燥運転が終了せずに運転した累計時間が16時間に達すると、デジタル表示部に dr y_ と表示し、自動的に洗浄乾燥運転をおこない、その後全停止します。この場合、洗浄乾燥運転が終了するまで再運転できません。

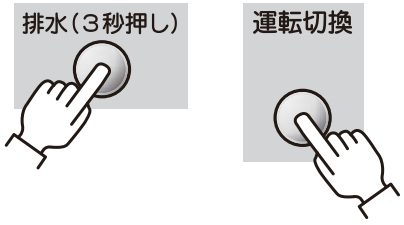
運転機能



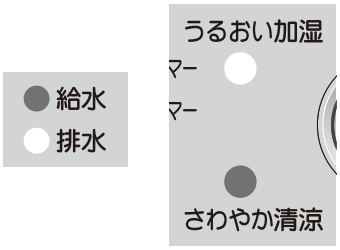
手動乾燥機能

全停止中、本体内部を乾燥したい場合等に送風をおこない、内部を乾燥させることができます

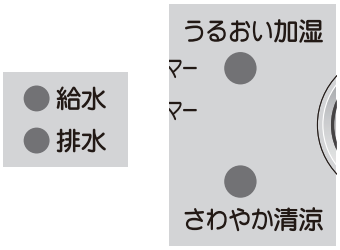
1．全停止中に排水スイッチと運転切換スイッチを同時に3秒間押す



- ルーバーが開き、風量レベル3で送風を開始します。
- このとき排水ランプが点滅し、うるおい加湿運転ランプがゆっくり点滅します。



- 約4時間後に排水ランプとうるおい加湿運転ランプが消灯し、終了します。



■解除方法

排水スイッチを3秒間押し続けると解除され、全停止します

- ルーバーが閉じ、全停止状態にもどります。

お知らせ

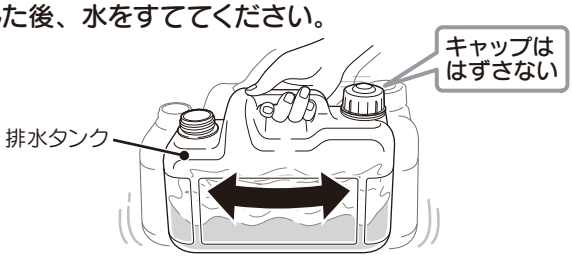
- 手動乾燥運転時の風量レベルは、かえられません。

お手入れ

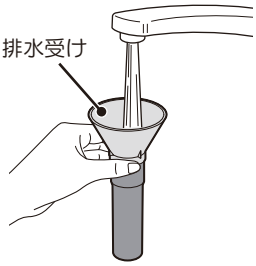
●お手入れをするときは必ず運転を停止し、全停止しているときにおこなってください。

排水タンク（毎日）

1.排水受けをはずし、水をすてた排水タンク内に、水道水を1/3程度入れ排水タンクを振り、水洗いした後、水をすててください。



2.排水受けは水道水でよくすすいでください。（内側、外側）

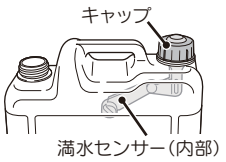


お知らせ

●銀イオンが光と反応し、排水タンクが黒ずむ場合があります。排水された水が入ったまま長時間放置したり、排水をすてた後に水洗いをおこなわないと黒ずみやすくなります。

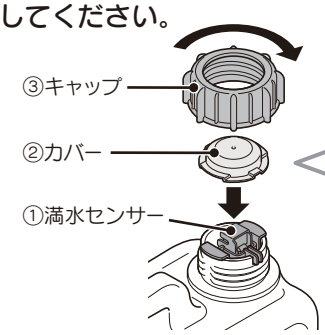
⚠注意

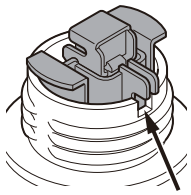
●排水タンクには、本体内部から排水された水があふれないよう、満水センサーが取り付けられているため、キャップは取りはずさないでください。満水センサーがはずれ、故障の原因になります。
●お手入れをしないとよごれが堆積し、満水センサーが正常に動作しない場合があります。

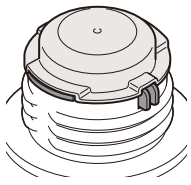


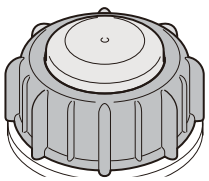
お願い

●万一、排水タンクのキャップを取りはずしてしまった場合は、①～③の手順で満水センサーを正しくセットしてください。




①満水センサーの突起部を排水タンクの切り欠きに合わせてください。


②カバーを満水センサーの凹凸に合わせてください。


③カバーを押さえながらキャップを取り付けてください。

ぬめりやにおいが気になるときは

1.粉末タイプの酸素系漂白剤（過炭酸ナトリウム）を大さじ2杯入れてください。

2.タンクからあふれない程度（約6L）まで水（30～40℃が効果的）を入れます。

3.3時間程度つけ置きした後水をすて、水道水でよくすすぎ洗いしてください。
ぬめりが取れないときは、時間を長くしてください。

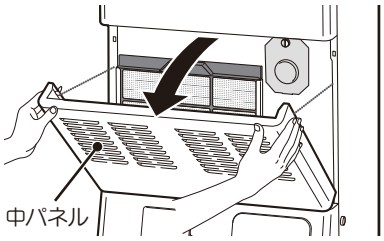
⚠注意

●塩素系漂白剤は使用しないでください。部品が変形・破損し、故障の原因になります。
●使用上の注意は酸素系漂白剤の注意書きをよく読んで正しくご使用ください。
●熱いお湯（50℃以上）は使用しないでください。部品が変形・破損し、故障の原因になります。

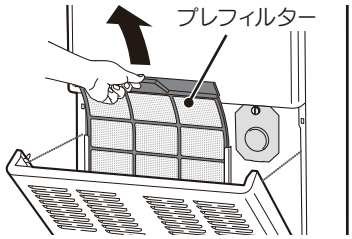
お手入れ

プレフィルター（週 1 回以上）

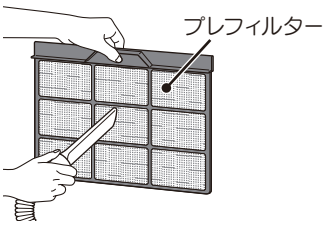
1.中パネルを開きます。



2.プレフィルターを上に引き出します。



3.掃除機またはブラシできれいに掃除します。

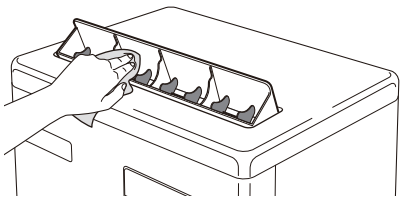


⚠注意

●運転中に中パネルを開けないでください。運転中に中パネルを開くと、安全のため運転を停止します。このとき、給水ランプと排水ランプが点滅します。
●プレフィルターをはずしたまま運転しないでください。故障の原因になります。

吹出口（週 1 回以上）

- 本体や吹出口のよごれは、水でしめらせたやわらかい布でふきとってください。
- しつこい汚れは薄めた中性洗剤をしみ込ませたやわらかい布でふいた後、水でしめらせた布でふきとってください。



⚠注意

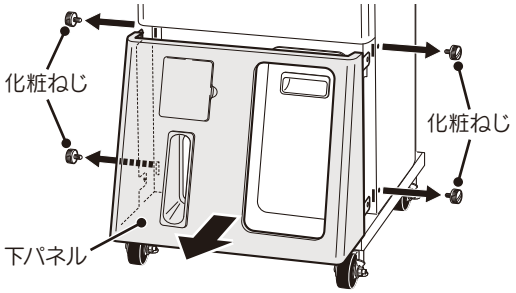
●ルーバーを曲げたり変形させないように注意してください。
●ベンジン、シンナー等でふかないでください。変色・変形の原因になります。

お手入れ

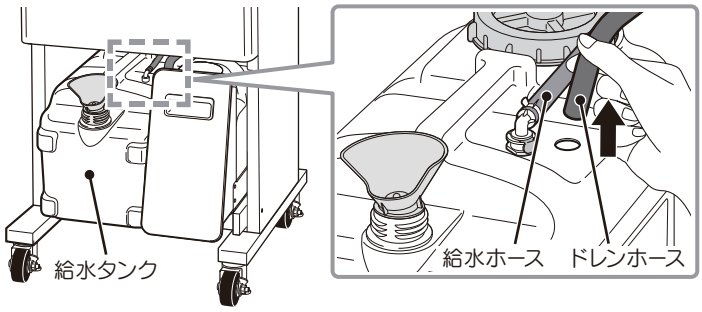
給水タンク（1ヶ月に1回以上）

カビやぬめり等の発生を防ぐため、定期的なお手入れが必要です。

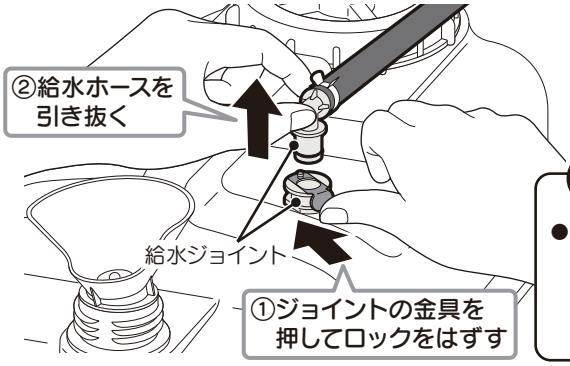
1.本体側面の化粧ねじ4ヶ所をはずして、下パネルを手前に引き抜いてはずしてください。



2.給水タンク上部のドレンホースを穴から引き抜いてください。



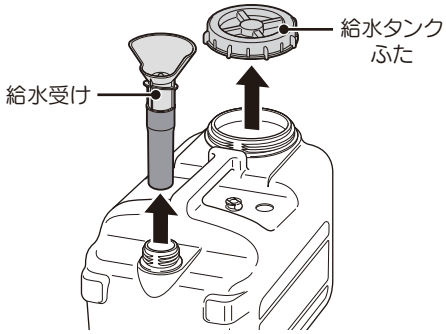
3.給水タンク上部の給水ホースのジョイントをはずしてください。



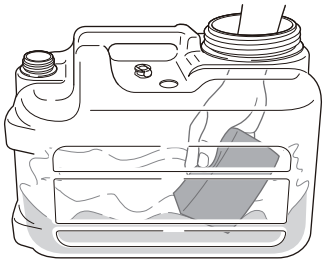
お願い

●給水ホースから水がたれる場合がありますので、乾いた布でふきとってください。

4.給水タンクを本体から取り出し、給水タンクふたと給水受けをはずしてください。



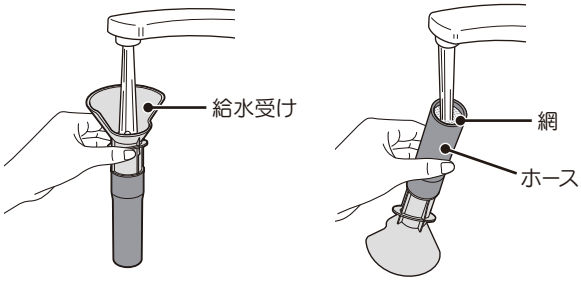
5.タンクの中をスポンジ等で水洗いしてください。



よごれやにおいが取れにくいときは
台所用中性洗剤を含ませたスポンジで洗った後、水道水で洗剤成分を洗い流してください。

6.給水受けは水道水でよくすすいでください。

給水受けには網が取り付けられています。
網にゴミ等がたまっているときは、ホース側から水道水で洗い流してください。

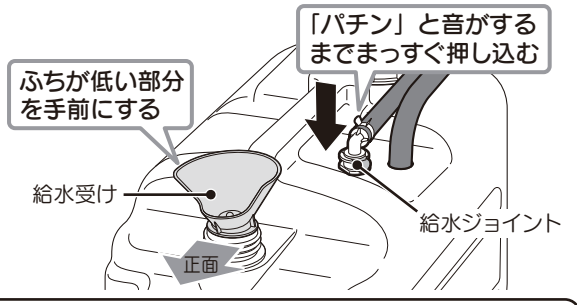


⚠注意

- **給水受けの網をつついたり、取りはずしたりしないでください。網の変形・破損の原因になります。**
- **給水タンク内の給水ホースを折り曲げたり、引っぱったりしないでください。破損の原因になります。**
- **給水タンクがよごれていると給水経路によごれがたまり、水が供給されなくなることがあります。定期的に給水タンクのお手入れをおこなってください。**

7.①～④の手順で元にもどしてください。

①給水受けと給水タンクふたを給水タンクに取り付けます。
　給水受けはふちが低い部分を手前にします。
②給水タンクを本体にセットしてください。
③給水ホースとドレンホースを給水タンクに接続します。
　給水ホースは「パチン」と音がするまで押し込んでください。
④下パネルを取り付け、本体側面の化粧ねじ4ヵ所で固定します。



⚠注意

- **給水ジョイントはななめに押し込まないでください。故障の原因になります。**

日常点検（1ヶ月に1回）

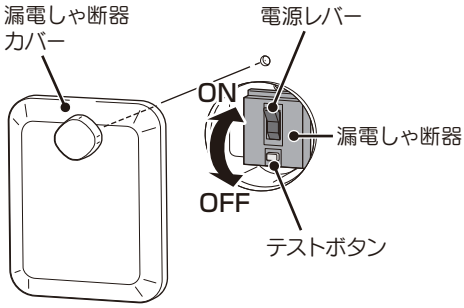
日常点検の主な内容

1．差込プラグをコンセントに差し込み、アースを接続してください。

2．本体背面にある漏電しゃ断器カバーをはずし、電源レバーを「ON」にしてください。

3．漏電しゃ断器のテストボタンを押してください。
電源レバーが「ON」から「OFF」になれば正常です。
「OFF」にならない場合は、ご使用を中止して、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

4．点検終了後、漏電しゃ断器カバーを取り付けてください。



⚠警告

●漏電しゃ断器の動作を確認してください。故障のまま使用すると、感電の原因になります。
●ぬれた手で漏電しゃ断器を操作しないでください。感電の原因になります。

定期点検（有料）

●性能を維持し、安全にお使いいただくため、1 年に 1 回、定期点検を受けてください。

定期点検については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
点検の結果、部品交換が必要なものは有料で交換します。

⚠警告

●点検を受けずに長期間使用し続けると、故障や事故の原因になります。

⚠注意

●ナノフィールは、吸込み空気中のにおい物質、菌、ほこり等を内部（ナノミスト発生部）の水に取り込みます。そうして汚れた水は最低1日に1回洗浄乾燥運転を経て排出されますが、一部は機器内部に徐々に蓄積し、汚れの蓄積状態によってはにおいや故障の原因になります。機器に蓄積する物質の種類や量は、設置環境の空気に含まれる物質や水道水に含まれる成分によって大きく異なります。

定期点検（有料）の主な内容

項　目	内　容
機能部品状態	電気系統（動力機器、制御機器）、給水・排水系統、送風機系統の点検、消耗部品の点検
清　掃	ナノミスト発生部、プレフィルター、給水タンク、排水タンク

※詳細は、保守点検整備（定期）の記録簿内容に沿っておこないます。消耗部品の交換が必要な場合、別途料金が発生します。

消耗部品の交換

銀イオン発生ユニットは消耗部品です。水質やお部屋の環境、使用方法によって消耗の度合いは異なります。交換が必要になるとデジタル表示部に C 99 を表示してお知らせします。このとき、運転は継続できますが、交換をおこなわない場合、本体内部に汚れが蓄積し、においや故障の原因になります。お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口に連絡し、交換を依頼してください。

お知らせ

●銀イオンの発生をOFFにすることもできます。OFFにしたい場合はお買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

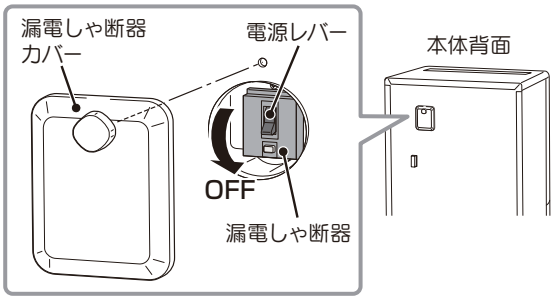
このようなときには

移動させるとき

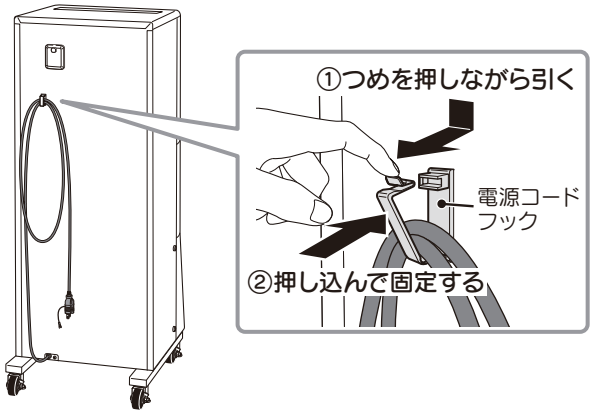
1. 運転スイッチが押しもどされ、全停止状態でデジタル表示部以外が消灯していることを確認してください。
   洗浄乾燥運転中にすぐに移動させる場合は、手動排水（24ページ）をおこなってください。

2. 給水タンク・排水タンクの水をすててください。

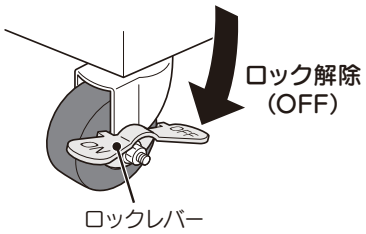
3. 本体背面にある、漏電しゃ断器カバーをはずし、漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にして、カバーを元どおり取り付けてください。
   （ぬれた手で操作しないでください。）



4. 差込プラグをコンセントから抜き、床につかないよう電源コードを電源コードフックにまとめてください。



5. キャスターのロックレバーを、OFFの刻印が下になるようにして、4輪のロックを解除してください。



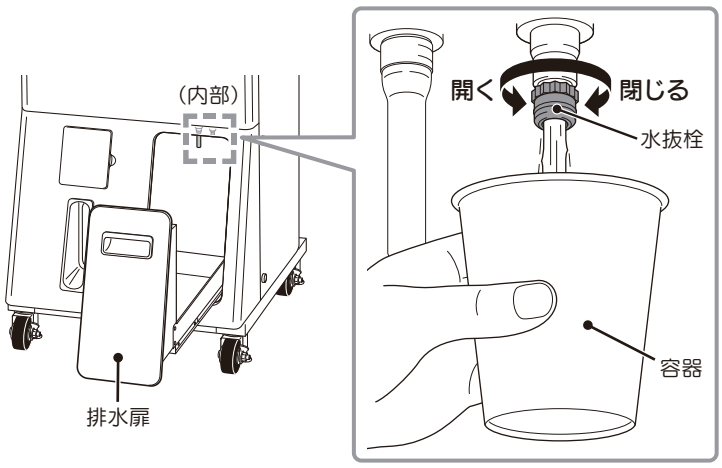
6. 移動させるときは、本体を両手で保持して、段差、傾斜に十分注意して、転倒しないようにゆっくりと移動させてください。

長期間使用しないとき

1. 「移動させるとき」の1～4の手順をおこなってください。

2. 給水ポンプの水抜きをおこなってください。

   ①水を受ける容器を準備してください。
   ②排水扉を開け、排水タンクを取り出してください。
   ③容器を用意し、水抜栓を左に回して水を抜いてください。（約100ml）
   ④水抜栓を右に回してしっかり閉じ、排水タンクをセットし排水扉を閉じてください。



お知らせ

●給水ポンプの水抜きをおこなった場合は、次回使用時に呼び水の注水が必要です。（10ページ）

このようなときには

長期間使用していなかった場合の運転

1．「日常点検」（29ページ）に従い、漏電しゃ断器を点検してください。

2．「はじめてご使用になるとき」（9、10ページ）の手順に従いご使用ください。

凍結が予想されるとき、お部屋の温度が氷点下になるとき

1．運転スイッチを押しもどし、全停止してください。

2．給水タンク・排水タンクの水をすてて、デジタル表示部以外が消灯していることを確認してください。

3．「長期間使用しないとき」（30ページ）の2の手順で給水ポンプの水抜きをしてください。

停電したとき

機器をご使用中に停電したときは、停電時間によって、以下のような動作をします。

1．停電時間が10秒未満の場合
　●停電前の運転にもどります。

2．停電時間が10秒以上の場合
　●エラー表示 E 70 を表示し、停止します。
　4時間以上の停電の場合は、現在時刻と設定中のタイマー運転がリセットされます。

　●エラー表示は、運転スイッチを押しもどすと解除されます。
　（運転スイッチが押しもどされている場合は、押し込んでから押しもどすと解除されます。）
　このとき、停電前の運転状態によってエラー解除後の機器の動作がかわります。

　・運転開始後すぐに停電になった場合
　　排水ランプが点灯します。
　・運転中または洗浄乾燥運転中に停電になった場合
　　洗浄乾燥運転（14ページ）をおこない、その後排水ランプが点灯し全停止します。

　排水ランプが点灯したら、排水扉を開け、排水タンクの水の有無を確認し、水が入っている場合は水をすてて元にもどしてください。
　その後運転スイッチを押し込むと、運転を再開します。

お知らせ

●運転した累計時間は、停電によってリセットされません。洗浄乾燥運転が終了せずに運転した累計時間が16時間に達すると、デジタル表示部に dr 4_ と表示し、自動的に洗浄乾燥運転をおこない、その後全停止します。この場合、洗浄乾燥運転が終了するまで再運転できません。洗浄乾燥運転については、14ページを参照してください。

故障かなと思ったら

正常動作と故障の見分け方

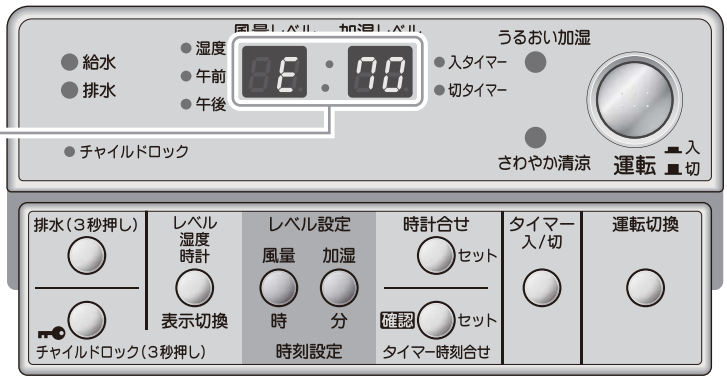
●次のような症状のとき、異常でないこともあります。修理を依頼される前にもう一度確認してください。

症　状	処　置
• 運転スイッチを押しても運転を開始しない。（デジタル表示部に何も表示されない。）	• 差込プラグがコンセントに接続されていること、漏電しゃ断器の電源レバーが「ON」になっていることを確認してください。（漏電しゃ断器はぬれた手で操作しないでください。） • チャイルドロック中に運転スイッチを押しても運転を開始しません。チャイルドロックを解除してから再度運転開始操作をおこなってください。（23 ページ）
• すぐに電源が切れる。	• 漏電しゃ断器の電源レバーが「OFF」になっている場合は「ON」にしてください。（11 ページ） 再度「OFF」になる場合はご使用を中止して、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。
• 何もしていないのにうるおい加湿運転ランプまたはさわやか清涼運転ランプが消灯し、デジタル表示部に dr 4_ と表示される。	• 運転開始後16時間経過すると、自動で運転停止動作に入り、洗浄乾燥運転をおこないます。これは、最低1日に1回洗浄乾燥運転をおこなって内部（ナノミスト発生部）を清潔に保つためです。洗浄乾燥運転は約4時間で終わり、その後停止します。（14ページ）
• 運転中に「シャカシャカ」という音がする。	• ナノミストを発生させるために水を超微細に破砕する音で異常ではありません。
• 吹出口からにおいがする。	• 水質によって水道水に含まれる塩素等のにおいがすることがあります。 また、洗浄乾燥運転時には若干のにおいがすることがありますが、異常ではありません。
• 配電盤のアンペアブレーカーや配線用しゃ断器がときどき切れる。	• 契約アンペア数を確認してください。
• 給水してもすぐに給水ランプが点灯する。	• 呼び水の注水をおこなったか確認してください。（10 ページ） • 呼び水注水後、キャップがきちんとしめられているかご確認ください。（10 ページ） • 水抜栓がきちんとしめられているかご確認ください。（30 ページ） • 給水タンクがよごれていると給水経路によごれがたまり、水が供給されなくなることがあります。定期的に給水タンクのお手入れをおこなってください。（28 ページ） • 給水タンクに給水ホースがつながれていないと内部に水が供給されません。給水ホースは「パチン」と音がするまで、押し込んでください。（28 ページ） • 上記の確認をしても繰り返し給水ランプが点灯する場合は、ご使用を中止して、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
• うるおい加湿運転中、何もしていないのに風量が弱くなる。	• 加湿レベルA設定時は、お部屋の湿度が目標湿度より10%以上高くなると、過加湿を防ぐために風量が弱くなりますが、異常ではありません。 （15、17ページ）
• 洗浄乾燥運転中に吹出口から湯気が出る。	• 洗浄乾燥運転中は本体内部の水を加温しているため、お部屋の環境によっては湯気が見える場合があります。
• 排水タンクが満水ではないのに排水ランプが点灯する。	• 排水扉が半開きになっている場合、排水ランプが点灯します。排水扉を「パチン」と音がするまで押し込んでください。 • 排水タンクが満水ではなくても、洗浄乾燥運転終了後、排水ランプが点灯して停止します。これは1日の運転終了後に排水タンクの水をすてていただくためです。排水タンクの水をすてないと、次回運転時の洗浄乾燥運転中に停止するため、排水ランプが点灯したら必ず排水タンクの水をすててください。 • 満水センサーが正しくセットされているか確認してください。（26 ページ）
• エラー表示解除後、排水ランプが点灯する。	• エラーの種類やエラー発生時の運転状況によっては、本体内部の水が排水タンクに排水されますので、排水タンクを確認し、水がある場合は必ず排水タンクの水をすててください。

故障かなと思ったら

エラー表示

●機器に異常が発生したときは、操作部のデジタル表示部にエラーを表示し、異常をお知らせします。



※左記表示は、
停電検知の場合

表　示	原　因	処　置　・　説　明
E02、E03	給水経路または給水機能の異常	呼び水注水後、キャップがきちんとしめられているかご確認ください。（10ページ） 水抜栓がきちんとしめられているかご確認ください。（30ページ） 給水タンクに給水ホースがつながれていないと内部に水が供給されません。給水ホースは「パチン」と音がするまで、押し込んでください。（28ページ）
E17	凍結防止制御作動 （お部屋の温度が氷点下になると運転を停止します。）	お部屋が暖かくなってから30分～1時間お待ちください。
E60	傾斜スイッチ作動	機器が大きく傾くと作動します。 機器を水平な床にまっすぐに設置してください。
E70	停電検知 （停電から復帰したときに表示します。）	運転スイッチが押し込まれた状態で停電復帰した場合は、運転スイッチを押しもどしてください。 運転スイッチが押しもどされた状態で停電復帰した場合は、運転スイッチを押し込み、再度押しもどしてください。（31ページ）

○エラー表示を解除するときは運転スイッチを押しもどしてください。
○上記以外のエラーが表示される場合と、処置をしても再度エラーが表示される場合はご使用を中止してエラー表示を控え、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。また、機器内部の漏電しゃ断器の電源レバーを「OFF」にしてください。

⚠警告

●漏電しゃ断器を操作するときはぬれた手でおこなわないでください。感電の原因になります。

その他の表示

表　示	原　因	処　置　・　説　明
E81	銀イオン発生ユニットの異常	銀イオン発生ユニットの点検、または交換が必要です。お客様による表示の解除はできません。表示中も運転は継続できますが、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。
C99	銀イオン発生ユニットの交換時期	

⚠注意

●点検や交換をおこなわず使用し続けると、本体内部に汚れが蓄積し、においや故障の原因になります。

仕様

型 式 名		CNF-M1800D
外装(色)		ナチュラルホワイト
外形寸法(高さ×幅×奥行)		1,350㎜×523㎜×543㎜
質量		59㎏
使用周囲温度範囲		5～40℃
定格電圧		単相100V 50/60Hz
消費電力		最大 1.2kW（0.02～1.2kW）
使用水		水道水
連続運転時間(目安)		最大加湿量で約8時間 最長16時間 （運転開始から16時間経過すると自動で洗浄乾燥運転をおこない全停止）
加湿方式		超微細水破砕方式
加湿量		最大1,800mL/h (20℃ 40%RH)
加湿量調節		加湿レベル1～3およびA（自動） 加湿レベルA(自動)では部屋の湿度を自動調節(40%～60%の範囲で設定可能)
適用床面積 ※		82m²(プレハブ洋室)
		50m²(木造和室)
タイマー機能		入タイマーおよび切タイマー
ナノミスト発生部浄化機能		洗浄乾燥運転（運転停止動作による自動機能）
給水タンク容量		20L
排水タンク容量		6L
安全装置		漏電しゃ断器
		温水ヒーター用過熱防止サーモスタット
		傾斜スイッチ
電源コード　長さ		アース付電源コード 3m（差込プラグ変換アダプタ付属）
運転音	最大	48dB（うるおい加湿運転　風量レベル3）
	最小	38dB（さわやか清涼運転　風量レベル1）

※適用床面積は日本電機工業会規格 JEM1426 に準じて算出したものです。

事業者様へのご案内

●本機器を長くお使いいただくため、1年に一度分解掃除等の定期点検を受けてください。

■建築物衛生法の一部改正について――平成15年4月1日より施行

○特定建築物の範囲の見直し

- 特定建築物における「10%除外規定」の撤廃により、特定建築物から除外されていた10%除外規定適用建築物も特定建築物に加える。
  特定建築物は、多数の者が使用・利用し、衛生管理上、特に配慮が必要な建築物として定められています。

○建築物環境衛生管理基準の見直し

- 特定建築物にいて「中央管理方式」の設備に限定していた空気環境の調整を中央管理方式以外の空調設備および機械換気設備についても、同様の維持管理をおこなうこと。
  相対湿度40%以上70%以下 等

○空気調和設備における「病原体による汚染」の防止対策の強化として以下の項目が規定

- 加湿装置に供給する水は水道水を用いること。
- 加湿装置のよごれの状態を、機器の使用開始時および使用期間中の1ヶ月以内ごとに1回定期点検し、必要に応じて換水、清掃等をおこなうこと。
- 加湿装置の清掃を1年以内ごとに1回、定期的におこなうこと。

※定期点検・清掃については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

保証とアフターサービス

●故障、修理については、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。当社または当社規定の取り扱い販売店以外で点検、修理した場合の故障および損傷は、保証期間内でも有料修理となります。

保証について

○保証書は裏表紙に印刷されています。「お買いあげ日・販売店名」等の記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りになり、大切に保管してください。

○保証期間はお買いあげいただいた日から1年間です。

○次のような原因による故障および事故につきましては、保証の対象になりませんのでご注意ください。（詳しくは保証書をお読みください。）

- 通常の使用目的以外（例えば車両、船舶上での使用時）でご使用になった場合の不具合
- 当製品の取扱説明書、または貼付ラベルに記載の内容によらないでご使用になった場合および適切な維持管理がおこなわれなかったことに起因する不具合
- 専門業者以外による分解等に起因する不具合
- 建物の変形等当製品以外の不具合に起因する製品の不具合、塗装の色あせ等の経年変化またはご使用に伴う摩耗等により生じる外観上の現象
- 海岸付近、温泉地帯等の地域における塩害・腐食性の有毒ガスおよびほこり等の空気環境に起因する不具合
- ねずみ・鳥・くも等の動物の行為に起因する不具合
- 火災・爆発等事故、落雷・地震・噴火・洪水・津波等天変地異または暴動等破壊行為による不具合
- 電気の供給に起因する不具合
- 指定以外の電気をご使用になったことに起因する不具合
- 給水する水への水垢等異物の流入、または凍結に起因する不具合
- 水道水以外をご使用になったことに起因する不具合

修理を依頼されるとき

○32、33 ページの「故障かなと思ったら」に従って調べてもよくならないときは、ご使用を中止し、背面の漏電しゃ断器を「OFF」にして差込プラグをコンセントから抜き、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご連絡ください。（漏電しゃ断器を操作するときと、差込プラグを抜き差しするときは、ぬれた手でおこなわないでください。感電の原因になります。）

- 保証期間内であれば、保証書の規定に従って無料修理させていただきます。
- ご不明な点や修理に関するご相談は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

●保証期間がすぎているときは…

お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口にご相談ください。

- 修理によって使用できる製品については、お客様のご要望により有料修理させていただきます。

●補修用性能部品の保有期間

- ナノフィールの補修用性能部品（機能を維持するために必要な部品）の保有期間は製造打ち切り後10年です。

Memo

お客様ご相談窓口

修理サービスや製品についてのご相談は型式名をご確認の上、お買いあげの販売店または下記の窓口にご依頼ください

電話番号やアドレスは変更する場合がありますのでご了承ください。

コロナサービスセンター（全国共通番号　365日24時間受付）

TEL　フリーダイヤル　**0120-919-302**

携帯電話 PHS　ナビダイヤル　**0570-550-992**

ナビダイヤルの通話料はお客様負担となります。

修理・アフターサービスに関するお問い合わせ

https://www.corona.co.jp/support/service/

■365日24時間修理依頼ができます。
部品保有年限が経過している製品は受付しないこともあります。
右記QRコードからアクセスできます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

コロナ公式オンラインストア

お客様ご自身で簡単に交換いただける純正部品、別売部材を販売しております。製品内部の部品や交換の際に資格や技術が必要となる部品などは販売しておりません。

補修用性能部品の保有期間が過ぎている部品は、取り扱いを終了している場合があります。下記アドレスページ内の対応型式をよくご確認ください。

CORONA 公式オンラインストア
コロナストア

https://ec.coronaweb.com/shop/

（コロナ公式ホームページからもアクセスできます）

株式会社コロナ
〒955−8510　新潟県三条市東新保7−7
TEL(0256) 32-2111〈代表〉
ホームページ　https://www.corona.co.jp/

50609102

コロナ 多機能加湿装置 保証書

型式	**CNF-M1800D**
★お客様	お名前　　様
	ご住所　〒（　　－　　）
	電話（　　）　　－

本書は、本書記載内容で無料修理をおこなうことをお約束するものです。
お買いあげの日から左記期間中故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

●ご販売店様へ
お買いあげ日、貴店名、住所、電話番号をご記入のうえ（★印欄に記入のない場合は、無効となります）、本書をお客様へお渡しください。

★お買いあげ日		年　月　日
保証期間	対象部分	本　体
	期間（お買いあげ日より）	1　年

★販売店	住所・店名
	電話（　　）　　－

●お客様へお願い
お手数ですが、ご住所、お名前、電話番号をわかりやすくご記入ください。
販売店の記載がないときは、それを証明する領収書等が必要となりますので、一緒に保管してください。

《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体表示等の注意書に従った正常な使用状態で保証期間中に故障した場合には、お買いあげ販売店が無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、本書をご提示のうえ、お買いあげの販売店に依頼してください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地への出張修理をおこなった場合には、出張に要する実費を申し受けます。また、本品を直接送付される場合の送料は、お客様の負担となります。
3. ご転居の場合は事前にお買いあげ販売店にご相談ください。
4. ご事情により、本保証書に記入してあるお買いあげ販売店に修理がご依頼できない場合には、お客様ご相談窓口（本書の38ページに記載）にお問い合わせください。
5. 次の場合には保証期間内でも有料修理となります。
   （イ）使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
   （ロ）取扱説明書、本体表示等によらないで使用された場合、または適切な点検・手入れをおこなわなかったことにより発生した不具合
   （ハ）お買いあげ後の輸送、落下等による故障および損傷
   （ニ）火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧および、水道水以外の水を給水に使用した場合の故障および損傷
   （ホ）定期点検の費用
   （ヘ）車両、船舶への搭載等一般建屋内以外に使用された場合の故障および損傷
   （ト）本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合
   通信販売等でご購入したときは、商品の送り状・領収書等の提示がない場合
   （チ）本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。This guarantee is valid in Japan only.
7. 本書は再発行致しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

修理メモ

※この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。
従ってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口（本書の38ページに記載）にお問い合わせください。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。
※アフターサービスや製品についてのお問い合わせは、お買いあげの販売店またはお客様ご相談窓口（本書の38ページに記載）にお問い合わせください。

株式会社 コロナ
〒955－8510　新潟県三条市東新保7－7
TEL(0256) 32-2111〈代表〉
ホームページ　https://www.corona.co.jp/

142WA0257-　1 2 3　dsp 2020

コロナ　ナノフィール
〈フィルちゃん〉
返却時の梱包手順

※　　ご注意ください　　※

梱包前には、必ず給水タンク・排水タンク・水トレーに残っている水を捨ててください。
万が一、水を処分せずに返却されて、運送中に水がこぼれ他の商品が汚れてしまった場合、**運送会社**からお客様へ損害賠償を請求する場合がございます。

①		・電源コードをまとめて、取扱説明書と変換アダプタの入った袋と一緒にフックにかけます
②		・箱をかぶせる時は向きに注意してください

③		・梱包完了です
	▼返却用の伝票を指定の位置に貼り付けてください。 返却用伝票は弊社にてご用意させていただきます。 梱包の箱に貼り付けてあります。 お届け時の伝票の下にある赤い伝票が 返却用の伝票です。 	